

イザヤ書

イザヤ=神は助ける、主の救い (ישעיה) イエシャイヤハ(yesh-ah-yaw')

70年もミニストリー (BC740-BC690)

文体は知的で優雅

マナセ王よりのこぎりの刑

新約に60箇所引用あり

27回救いという言葉が出てくる。他の預言書は全て合わせても8回のみ
ヒゼキア王の時にエルサレムを救う (2歴32:)(2列王18:-19:)
(イザヤ36:)

1:1 アモツの子イザヤの幻。これは彼がユダとエルサレムについて、ユダの王
ウジヤ、ヨタム、アハズ、ヒゼキヤの時代に見たものである。

見る=◀ 2372. chazah 51回▶見る (啓示的な意味で見る)

詩編の 17:15 「しかし私は義のうちに御顔を仰ぎ見目覚めるとき御
姿に満ち足りるでしょう。」や

創世記 24:11 「神はイスラエルの子らのおもだった者たちに、手を
下されなかった。彼らは神ご自身を見て、食べたり飲んだりした。」

民数記 24:4 「神の御告げを聞く者、全能者の幻を見る者、ひれ伏し、
目の開かれた者の告げたことば。」

にあるように、特別な、啓示的な意味で「見る」ことにも使われるが、
一般的な意味でも使われる。

@見るという一般的な単語は◀ 7200. raah 1306回▶

この単語もまれに啓示的に「神を見る」にも使われる。(Ge32:30)

1:6 足の裏から頭まで健全なところはなく、傷、打ち傷、生傷。絞り出しても
もらえず、包んでももらえず、油で和らげてももらえない。

1:8 しかし、娘シオンは残された。あたかも、ぶどう畑の小屋のように、きゅうり畑の番小屋のように、包囲された町のように。

小屋＝◀ 5521. sukkah 31 回▶ 仮庵

幕屋(mishkan)という意味で用いられたことは一度もない

(Ge33:17)小屋、(レビ 23:34)仮庵(の祭り)、(レビ 23:42)仮庵、(レビ 23:42)仮庵、(レビ 23:43)仮庵、(申 16:13)仮庵(の祭り)、(申 16:16)仮庵(の祭り)、(申 31:10)仮庵(の祭り)、(2サムエル 11:11)仮庵(神の箱が入っているテント・ただし、イスラエル、ユダの困窮と同列の表現なので、みずぼらしさを強調するための言葉)、(2サム 22:12)仮庵(闇が覆うという意味、(KJV)は pavilion)、(1列王 20:12)仮小屋、(1列王 20:16)仮小屋、(2歴 8:12)仮庵(の祭り)、(エズラ 3:4) 仮 庵 (の 祭 り) 、 (ネ ヘ ミ ヤ 8:14,15,16,17,17) 仮 庵.(NAS)(KJV)(INT)booths、(ヨブ 27:18) 仮 小 屋 、 (ヨ ブ 36:29) 幕 屋 (雷 雨 を 表 現)(NAS)pavilion(KJV)tabernacle(INT)booth、(ヨブ 38:40)茂み、(詩編 18:11)仮庵(雨雲 (KJV)は pavilion)、(詩編 31:20)隠れ場、(イザヤ 1:8)小屋(ぶどう畑)、(イザヤ 4:6)仮庵(NAS)shelter(KJV)tabernacle(INT)shelter、(アモス 9:11 仮庵(NAS)booth(KJV)tabernacle(INT) booth、(ヨナ 4 : 5)仮小屋、(ゼカリヤ 14:16) 仮庵(の祭り)、(ゼカリヤ 14:18) 仮庵(の祭り)、(ゼカリヤ 14:19) 仮庵(の祭り)、

1:9 もしも、万軍の【主】が私たちに生き残りの者をわずかでも残されなかったなら、私たちもソドムのようになり、ゴモラと同じになっていたであろう。

1:10 聞け。ソドムの首領たちよ、【主】のことばを。耳を傾けよ。ゴモラの民よ、私たちの神のみおしえに。

@ソドムの首領たち＝ユダヤの指導者達

1:18 「さあ、来たれ。論じ合おう。——【主】は言われる——たとえ、あなたがたの罪が緋のように赤くても、雪のように白くなる。たとえ、紅のように赤くても、羊の毛のようになる。

白くなる=◀ 3835. laban ▶ 白くされる、作る

詩編 51:7 ヒソプで私の罪を除いてください。そうすれば私はきよくなります。私を洗ってください。そうすれば私は雪よりも白くなります。

創世記 11:3 彼らは互いに言った。「さあ、れんがを作って、よく焼こう。」彼らは石の代わりにれんがを、漆喰の代わりに瀝青を用いた。

バベルとエジプトの労働の「レンガを作る(創 11:3、(Ex5:7、14)」以外で「作る」と訳されたことはない。

1:19 あなたがたは、もし喜んで聞こうとするなら、この地の良い物を食べることができる。

2:3 多くの民族が来て言う。「さあ、【主】の山、ヤコブの神の家に上ろう。主はご自分の道を私たちに教えてくださる。私たちはその道筋を進もう。」それは、シオンからみおしえが、エルサレムから【主】のことばが出るからだ。

みおしえ=◀ 8451. torah トラー219回▶導き direccion、指導 instruccion、律法 ley 教え

ミカ 4:2 も同じ言葉

2:4 主は国々の間をさばき、多くの民族に判決を下す。彼らはその剣を鋤に、その槍を鎌に打ち直す。国は国に向かって剣を上げず、もう戦うことを学ばない。

それに対して敵は反対の事をする。

ヨエル 3:9 「国々の間で、こう叫べ。聖戦を布告せよ。勇士たちを奮い立たせよ。すべての戦士たちを集めて上らせよ。

3:10 あなたがたの鋤を剣に、あなたがたの鎌を槍に打ち直せ。弱い者に『私は勇士だ』と言わせよ。

3:11 周りのすべての国々よ。急いで来て、そこに集まれ。――

【主】よ、あなたの勇士たちを下らせてください――

2:8 その地は偽りの神々で満ち、彼らは自分の手で造った物を、指で造った物を**拝んでいます**。

拝んでいます=シャハー◀ 7812. shachah (𐤑𐤍𐤕) (172回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

(NAS) (KJV) (INT)* worship (改 4)拝んでいます

2:17 その日には、人間の高ぶりはかがめられ、人々の思い上がりは低くされ、
【主】おひとりだけが高く上げられる。

2:20 その日、人は、自分が**拝む**ために造った銀の偽りの神々と金の偽りの神々を、もぐらや、こうもりに投げやる。

拝む=シャハー◀ 7812. shachah (𐤑𐤍𐤕) (172回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

(NAS) (KJV) (INT)* worship (改 4)拝む

2:22 人間に頼るな。鼻で息をする者に。そんな者に、何の値打ちがあるか。 .
。

4:1 その日、七人の女が、一人の男にすがりついて言う。「私たちは自分のパンを食べ、自分の服を着ます。私たちがあなたの名で呼ばれるようにして、恥辱を取り去ってください。」

ゼカリヤ 8:23 万軍の【主】はこう言われる。「その日には、外国語を話すあらゆる民のうちの十人が、一人のユダヤ人の裾を固くつかんで言う。『私たちもあなたがたと一緒に行きたい。神があなたがたとともにおられる、と聞いたから。』」

4:4 主が、さばきの霊と焼き尽くす霊によって、シオンの娘たちの汚れを洗い落とし、エルサレムの血をその町の中から洗い流すとき、

シオンの娘たち=信仰の人

5:1 「さあ、わたしは歌おう。わが愛する者のために。そのぶどう畑についての、わが愛の歌を。わが愛する者は、よく肥えた山腹にぶどう畑を持っていた。

わが愛する者=主

5:2 彼はそこを掘り起こして、石を除き、そこに良いぶどうを植え、その中にやぐらを立て、その中にぶどうの踏み場まで掘り、ぶどうがなるのを心待ちにしていた。ところが、酸いぶどうができてしまった。

5:6 わたしはこれを滅びるままにしておく。枝は下ろされず、草は刈られず、茨やおどろが生い茂る。わたしは雨雲に命じて、この上に雨を降らせないようにする。」

5:12 彼らの酒宴には豎琴と琴、タンバリンと笛とぶどう酒がある。彼らは【主】のなさることに目を留めず、御手のわざを見もしない。

琴= ◀ 5035. nebel 38 回 ▶ 皮、皮袋(水筒)=翻訳は、皮袋、琴、壺

(改2)で十弦の琴と訳したが間違い

5:20 わざわいだ。悪を善、善を悪と言う者たち。彼らは闇を光、光を闇とし、苦みを甘み、甘みを苦みとする。

5:21 わざわいだ。自分を知恵のある者と見なし、自分を悟りのある者と思ひ込む者たち。

5:22 わざわいだ。酒を飲むことにかけては勇士、強い酒を混ぜ合わせることにかけては豪の者。

6:1 ウジヤ王が死んだ年に、私は、高く上げられた御座に着いておられる主を見た。その裾は神殿に満ち、

6:2 セラフィムがその上の方に立っていた。彼らにはそれぞれ六つの翼があり、二つで顔をおおい、二つで両足をおおい、二つで飛んでいて、

6:3 互いにこう呼び交わしていた。「聖なる、聖なる、聖なる、万軍の【主】。その栄光は全地に満ちる。」

聖なる=qadowosh=(V)◀ 6942. Qadash(カダーシュ) 175回▶ 分けられた、捧げられた

6:4 その叫ぶ者の声のために敷居の基は揺らぎ、宮は煙で満たされた。

6:5 私は言った。「ああ、私は滅んでしまう。この私は唇の汚れた者で、唇の汚れた民の間に住んでいる。しかも、万軍の【主】である王をこの目で見ただから。」

私は滅んでしまう = ◀ 1820. damah 15回 ▶ Definition: to cease, cause to cease, cut off, destroy

= (改2)もうだめだ。

イザ 6:6 すると、私のもとにセラフィムのひとりが飛んで来た。その手には、

祭壇の上から火ばさみで取った、燃えさかる炭があった。

◀ 8314. saraph(שרף)7回 ▶ Definition: fiery serpent 意味は「燃える、燃える蛇」

イザヤ書 6 章 2 節と 6 節以外は「燃えるへび」あるいは「燃える」へびと翻訳されている。

民 21:6 そこで【主】は民の中に燃える蛇を送られた。蛇は民にかみついたので、イスラエルのうちの多くの者が死んだ。

蛇 = ◀ 5175. nachash ▶ 蛇

han-nə ḥā-šîm has-šo-rā-p-îm, ハ・ナハシム・ハ・セラフィム
@蛇を意味するナハシュという言葉がセラフィムの前についている。

21:8 すると【主】はモーセに言われた。「あなたは燃える蛇を作り、それを旗ざおの上に付けよ。かまれた者はみな、それを仰ぎ見れば生きる。」

@蛇という単語は原語には無い

申 8:15 燃える蛇やサソリのいるあの大きな恐ろしい荒野、水の無い乾ききった地を通らせ、硬い岩からあなたのために水を流れ出させ、

蛇 = ◀ 5175. nachash ▶ 蛇

han-nə ḥā-šîm has-šo-rā-p-îm, ハ・ナハシム・ハ・セラフィム
@蛇を意味するナハシュという言葉がセラフィムの前についている。

イザ 14:29 「喜ぶな、ペリシテの全土よ。おまえを打った杖が折られたからといって。蛇の根からまむしが出て、その実は、飛び回る燃える蛇となるのだから。

@蛇という単語は原語には無い

イザ 30:6 ネゲブの獣についての宣告。「苦難と苦悩の地を通り、雌獅子や雄獅子、まむしや、飛び回る燃える蛇のいるところを通り、彼らはその財宝をろばの背に載せ、宝物をらくだのこぶに載せて、役にも立たない民のところに運ぶ。

6:7 彼は、私の口にそれを触れさせて言った。「見よ。これがあなたの唇に触れたので、あなたの咎は取り除かれ、あなたの罪も赦された。」

罪 = ◀ 2403. chatta'ah(חַטָּא'אָה)(ハター) 294 回 ▶ (N)罪、罪深いこと
罪という単語自体、旧約聖書全体で 509 節(改 4 の場合)、節なので単語はもっと多い。

咎 = ◀ 5771. Avon (אָוֹן) 231 回 ▶ (N) 咎(改 4 の多くの場合)、不法、罪悪感、不法に対する罰

(改 2)不義、(RV) Culpa

6:8 私は主が言われる声を聞いた。「だれを、わたしは遣わそう。だれが、われわれのために行くだろうか。」私は言った。「ここに私がおります。私を遣わしてください。」

6:9 すると主は言われた。「行って、この民に告げよ。『聞き続けよ。だが悟るな。見続けよ。だが知るな』と。

6:10 この民の心を肥え鈍らせ、その耳を遠くし、その目を固く閉ざせ。彼らが見ることも、耳で聞くことも、心で悟ることも、立ち返って癒やされることもないように。」

6:11 私が「主よ、いつまでですか」と言うと、主は言われた。「町々が荒れ果

てて住む者がなく、家々にも人がいなくなり、土地も荒れ果てて荒地となる。

@AD1517-AD1917 オスマントルコの支配、その時に肥沃な土地から多くの税金を取った。その基準は何本木が生えているかによって決めた。それゆえ地主はみんな木を切ってしまった。すると高地の土砂は流れ岩となり、低地は沼となり蚊の発生によってマラリヤが蔓延した。それゆえもはや誰も人が住まなくなった。

とどめは、線路を作るために 1000 万本以上の木を切った。

ユダヤ人はこの何の価値も無い土地に 1 エーカー 1000 ドル（当時アメリカの良地が 100 ドル）出して、土地を買い取った。

ワイツメン博士が起爆剤の発明によってイギリス政府の厚意を受けて、政府の理解を得て 1917 年にヨルダンとイスラエルはユダヤ人の地であると宣言した。

@現在のイスラエルの土地の多くは政府のもの。イスラエルは莫大なお金で買い取った。

@（レビ 26:42）わたしはヤコブとのわたしの契約を思い起こそう。

またイサクとのわたしの契約を、またアブラハムとのわたしの契約をも思い起こそう。そしてわたしはその地をも思い起こそう。

@神の約束には土地の回復も含まれている

6:12 【主】 が人を遠くに移し、この地に見捨てられた場所が増えるまで。

エレミヤ 22:12 彼は引いて行かれた場所で死に、再びこの地を見ることはない。」

これはヨシヤの子、ユダの王シャルムについての話。

6:13 そこには、なお十分の一が残るが、それさえも焼き払われる。しかし、切り倒されたテレビンや樅の木のように、それらの間に切り株が残る。この切り株こそ、聖なる裔。」

@翻訳の対比が難しいので断念

6:11 私が「主よ、いつまでですか」と言うと、主は言われた。「町々が荒れ果てて住む者がなく、家々にも人がいなくなり、土地も荒れ果てて荒地となる。

@AD1517-AD1917 オスマントルコの支配、その時に肥沃な土地から多くの税金を取った。その基準は何本木が生えているかによって決めた。それゆえ地主はみんな木を切ってしまった。すると高地の土砂は流れ岩となり、低地は沼となり蚊の発生によってマラリヤが蔓延した。それゆえもはや誰も人が住まなくなった。

とどめは、線路を作るために 1000 万本以上の木を切った。

ユダヤ人はこの何の価値も無い土地に 1 エーカー 1000 ドル（当時アメリカの良地が 100 ドル）出して、土地を買い取った。

ワイツメン博士が起爆剤の発明によってイギリス政府の厚意を受けて、政府の理解を得て 1917 年にヨルダンとイスラエルはユダヤ人の地であると宣言した。

@現在のイスラエルの土地の多くは政府のもの。イスラエルは莫大なお金で買い取った。

6:12 【主】が人を遠くに移し、この地に見捨てられた場所が増えるまで。

@（エレミヤ 22:12）彼は引いて行かれた所で死に、二度とこの国を見ることはない。」

これはヨシヤの子、ユダの王シャルムについての話。

6:13 そこには、なお十分の一が残るが、それさえも焼き払われる。しかし、切り倒されたテレビンや樅の木のように、それらの間に切り株が残る。この切り株こそ、聖なる裔。」

@翻訳の対比が難しいので断念

7:14 それゆえ、主は自ら、あなたがたに一つのしるしを与えられる。見よ、処女が身ごもっている。そして男の子を産み、その名をインマヌエルと呼ぶ。

8:3 それから私は女預言者に近づいた。彼女は身ごもって男の子を産んだ。すると、【主】は私に言われた。「その名をマヘル・シャラル・ハシュ・バズと名づけよ。

@イザヤの結婚

8:12 「あなたがたは、この民が謀反と呼ぶことを何一つ謀反と呼ぶな。この民が恐れるものを恐れてはならない。おびえてはならない。

8:13 万軍の【主】、主を聖なる者とせよ。主こそ、あなたがたの恐れ。主こそ、あなたがたのおののき。

8:14 そうすれば、主が聖所となる。しかし、イスラエルの二つの家にとっては妨げの石、つまずきの岩となり、エルサレムの住民には罨となり、落とし穴となる。

8:15 多くの者がそれにつまずき、倒れて打ち砕かれ、罨にかかって捕らえられる。

聖所=◀ 4720. miqdash or miqqedash 74 回▶ 聖なる場所、聖所

@ 女性も入れる場所のようだ

12:4 彼女は血のきよめのために、さらに三十三日間こもる。そのきよめの期間が満ちるまでは、いかなる聖なるものにも触れてはならない。また聖所に入ってはならない。

9:4 あなたが、彼が負うくびきと肩の杖、彼を追い立てる者のむちを、メディアンの日になされたように打ち砕かれるからだ。

10:27 その日になると、彼の重荷はあなたの肩から、彼のくびきはあなたの首から除かれる。くびきは脂肪のゆえに外される。」

9:6 ひとりのみどりごが私たちのために生まれる。ひとりの男の子が私たちに与えられる。主権はその肩にあり、その名は「不思議な助言者、力ある神、永遠の父、平和の君」と呼ばれる。

不思議な = ◀ 6382. pele(פֶּלֶא) 13 回 ▶ 男性名詞 a wonder 驚くべき
奇しい(Ex15:11)などその他多く、驚くほどの(哀
1:9)

助言者 ◀ 3289. yaats (אָצַט) 78 回 ▶ 助言する、カウンセリングする

9:7 その主権は増し加わり、その平和は限りなく、ダビデの王座に就いて、その王国を治め、さばきと正義によってこれを堅く立て、これを支える。今よりとこしえまで。万軍の【主】の熱心がこれを成し遂げる。

@助言 (言及) イザヤ 47:13 あなたに助言する者が多すぎて、あなたは疲れている。

@キリストの700年前にこの言葉が語られた。

9:9 この民、エフライムとサマリアに住む者たちはみなそれを知り、**高ぶり**、**思い上がって**言う。

@預言が与えられ主が共にいることを良いことに重い高ぶった。

高ぶり = ◀ 1346. gaavah 19 回 ▶ Definition: majesty, pride

申命記 33:26 「エシュルンよ、神に並ぶ者はほかにない。神はあなたを助けるため天に乗り、**威光**のうちに雲に乗られる。

33:29 幸いなイスラエルよ、だれがあなたのような、【主】に救われた民であろうか。主はあなたを助ける盾、あなたの**勝利**の剣。敵はあなたに屈し、あなたは彼らの背を踏みつける。」

思い上がって= ◀ 1433. godel 13 回 ▶ Definition: greatness

9:10 「れんがが落ちたから、切り石で建て直そう。いちじく桑の木が切り倒されたから、杉の木でこれに代えよう。」

@WTC が倒れた後、さらに良い軍備システム、丈夫な建物で立て直そうという高慢。

9:11 そこで【主】はレツィンに敵対する者たちをのし上がらせ、その敵たちをあおりたてる。

9:12 東からはアラムが、西からはペリシテ人が、その口いっぱいイスラエルを食らう。それでも御怒りは収まらず、なおも御手は伸ばされている。

9:13 しかし、この民は自分を打った方に帰らず、万軍の【主】を求めない。

10:4 ただ、捕らわれ人の足もとに膝をつき、殺された者たちのそばに倒れるだけだ。それでも御怒りは収まらず、なおも御手は伸ばされている。

膝をつき=カラ◀ 3766.(יָרַךְ) kara 36 回▶ ひざまづく (現へ) ひざまづく (NAS) crouch (KJV) bow down (INT) crouch (改 4)膝をつき

倒れる=ナファル◀ 5307.(נָפַל) naphal 435 回▶ 落ちる、よりかかる

10:5 「ああ、アッシリア、わたしの怒りのむち。わたしの憤りの杖は彼らの手にある。

10:6 わたしは、これを神を敬わない国に送り、わたしが激しく怒る民を襲えと、これに命じる。物を分捕らせ、獲物を奪わせ、道端の泥のように、これを踏みにじらせる。

@主は不信者の欲望を用いて御心を成し遂げる

10:7 しかし、彼自身はそうとは思わず、彼の心もそうは考えない。彼の心にあるのは滅ぼすこと、少なからぬ国々を絶ち滅ぼすことだ。

@しかし本人は気がつかないでいる

10:11 私はサマリアとその偽りの神々にしたように、エルサレムとその多くの偶像にも同じようにしないだろうか』と。」

@アッシリアの勘違い、エルサレムの主を諸国の神々のように思った。

10:12 主はシオンの山、エルサレムで、ご自分のすべてのわざを成し遂げるとき、アッシリアの王の思い上がった心の果実、その高ぶる目の輝きを罰せられる。。

@ご自分のすべてのわざを成し遂げられるとき=私たちの従順が完全になったとき。

@主がアッシリアを使わしたのは私たちが主に対する従順を学ぶため。

2 コリ 10:6 また、あなたがたの従順が完全になったとき、あらゆる不従順を罰する用意ができています。

@このみ言葉は、霊的戦いを意味していると教えられてきたが、実際的な戦いにおいてもそうである。 ニューヨークが攻撃されたときにすべきことはアフガニスタンに攻めることではなく、へりくだること。その時に主は実際的に、敵のあらゆる不従順を罰せられる。

10:13 それは彼がこう言ったからである。「私は自分の手の力でやった。私の知恵でやった。私は賢いからだ。私が諸国の民の境を取り払い、彼らの蓄えを

奪い、全能者のように住民をおとしめた。

@しかし最終的にはそのアッシリアを主は裁かれる

(申命記 8:17) あなたは心のうちで、「この私の力、私の手の力が、この富を築き上げたのだ。」と言わないように気をつけなさい。

10:27 その日になると、彼の重荷はあなたの肩から、彼のくびきはあなたの首から除かれる。くびきは脂肪のゆえに外される。」

脂肪× = ◀ 8081. shemen (שֶׁמֶן) 193 回▶ (N) 油(179 回)、オリーブの木(1王 6:23)

まれにオリーブ(の木) I 列王 6:23 内殿の中にオリーブ材で二つのケルビムを作った。その高さは十キュビトであった。

(改 4)くびきは脂肪のゆえに外される。× = (正しくは) 油によって

(改 2)くびきはあなたの肩からもぎ取られる。」×

(KJV)の And the yoke will be destroyed because of the anointing oil.が正しいかどうかはわからないが得ていると思う。

イザヤ 9:4 あなたが、彼が負うくびきと肩の杖、彼を追い立てる者のむちを、ミディアンの日になされたように打ち碎かれるからだ。

11:1 エッサイの根株から**新芽**が生え、その根から**若枝**が出て実を結ぶ。

新芽 = ◀ 2415. choter 2 回▶ 小枝、(懲らしめの)むち(箴言 14:3)

若枝 = ◀ 5342. netser (נֶטֶר) 4 回▶ 芽、枝(イザ 14:19、60:21)、芽(ダニエル 11:7)

@netser の意味は枝(3 回)、子孫(1 回・ただし NAS、INT の場合)

@聖書にナザレという言葉が出てくるのはこの箇所のみ。

エレミヤ 33:15 に 「その日、その時、わたしはダビデのために義の

若枝を芽生えさせる。彼はこの地に公正と義を行う。」という言葉があるがその、「若枝」という言葉は◀ 6780. tsemach 12回▶という別の言葉が充てられている。

この言葉は大祭司ヨシュアに示された若枝（ゼカ3：8）（ゼカ6：10）＝キリスト」である。

11:2 その上に【主】の霊がとどまる。それは知恵と悟りの霊、思慮と力の霊、【主】を恐れる、知識の霊である。

思慮と力の霊、＝(改2)はかりごとと能力の霊

思慮＝◀ 6098. etsah (עֲצָה) 89回▶ 助言、(英語では多くの場合) counsel

力＝◀ 1369. geburah 61回▶勝利(Ex32:18)、力強く(士師5:31)、勇気(士師8:21・英訳では strength)

★次の言葉をガルサは教えたが、実際には原語では別の単語が割り当てられていた。

@手の仕事

出エジプト 35:31 彼に、知恵と英知と知識とあらゆる仕事において、神の霊を満たされた。

@教える能力

出エジプト 35:34 また、彼の心に人を教える力をお与えになった。彼と、ダン部族のアヒサマクの子オホリアブに、そのようにされた。

★また、イザヤ9：6の御言葉は◀ 3289. yaats רָצָה▶であって◀ 6098. etsah עֲצָה▶ではない。

その御言葉も、カウンセラーなどと訳される言葉であるが

11:3 この方は【主】を恐れることを喜びとし、その目の見るところによってさばかず、その耳の聞くところによって判決を下さず、

箴言 29:12 支配者が偽りのことばに聞き入るなら、従者たちもみな悪しき者になる。

箴言 18:17 最初に訴える者は、相手が来て彼を調べるまでは、正しく見える。

伝道 7:21 また、人の語ることばをいちいち心に留めてはならない。しもべがあなたをののしるのを聞かないようにするために。

11:4 正義をもって弱い者をさばき、公正をもって地の貧しい者のために判決を下す。口のむちで地を打ち、唇の息で悪しき者を殺す。

貧しい者 = ◀ 6035.(אָנָּב) anav 20 回 ▶ Definition: poor, afflicted, humble, meek

@多くの場合(改 4)では貧しい人、(KLV)では humble, meek と訳される。

@ (民 12:3 の) モーセが謙遜(改 2)、柔和(改 4)と訳されるのはこの言葉

11:11 その日、主は再び御手を伸ばし、ご自分の民の残りの者を買取られる。彼らは、アッシリア、エジプト、パテロス、クシュ、エラム、シニアル、ハマテ、海の島々に残っている者たちである。

11:12 主は国々のために旗を揚げ、イスラエルの散らされた者を取り集め、ユダの追い散らされた者を地の四隅から集められる。

@旗を揚げ = (へ) Big Sign 大きな広告

@旗を揚げ

(イザヤ 49:22) 【神】である主はこう言われる。「見よ。わたしは国々に向かって手を上げ、わたしの旗を諸国の民に向かって揚げる。彼らは、あなたの息子たちを懐に抱いて来る。あなたの娘たちは肩に担がれて来る。

@イスラエル回復の預言

エレミヤ 31:10 諸国の民よ、【主】のことばを聞け。遠くの島々に告げ知らせよ。「イスラエルを散らした方がこれを集め、牧者が群れを飼うように、これを守られる」と。

エレミヤ

16:14 それゆえ、見よ、その時代が来る——【主】のことば——。そのとき、もはや人々は『イスラエルの子らをエジプトの地から連れ上った【主】は生きておられる』と言うことはなく、

16:15 ただ『イスラエルの子らを、北の地から、彼らが散らされたすべての地方から上らせた【主】は生きておられる』と言うようになる。わたしは彼らの先祖に与えた彼らの土地に彼らを帰らせる。

16:16 見よ。わたしは多くの漁夫を遣わして——【主】のことば——彼らを捕まえさせる。それから、わたしは多くの狩人を遣わして、あらゆる山、あらゆる丘、岩の割れ目から彼らを捕らえさせる。

12:1 その日、あなたは言う。「【主】よ、感謝します。あなたは私に怒られたのに、あなたの怒りは去り、私を慰めてくださったからです。」

感謝する=owdka=ヤダ◀ 3034. yadah(נָטַר) 114 回▶ 感謝する 67 回、賛美する 19 回、告白 16 回

(NAS): give thanks (KJV): praise ☆

@イスラエル回復の預言としてこれらをリストアップしたが。ちょっと違うようだ。

(ゼカ 12 : 2 - 3)

(ゼカ 12 : 9 - 10)

(ゼカ 13 : 1)

(ゼカ 14 : 2 - 4)

(ゼカ 14 : 9)

ゼカリヤ 12:2 「見よ。わたしはエルサレムを、その周りのあらゆる民をよろめかせる杯とする。エルサレムが包囲される時、ユダについてもそうなる。

12:3 その日、わたしはエルサレムを、どの民にとっても重い石とする。すべてそれを担ぐ者は、身にひどい傷を受ける。地のすべての国々は、それに向かって集まって来る。

ゼカリヤ

12:9 その日、わたしはエルサレムに攻めて来るすべての国々を根絶やしにしよう。

12:10 わたしは、ダビデの家とエルサレムの住民の上に、恵みと嘆願の霊を注ぐ。彼らは、自分たちが突き刺した者、わたしを仰ぎ見て、ひとり子を失って嘆くかのように、その者のために嘆き、長子を失って激しく泣くかのように、その者のために激しく泣く。

ゼカ 13:1 その日、ダビデの家とエルサレムの住民のために、罪と汚れをきよめる一つの泉が開かれる。

ゼカリヤ

14:2 「わたしはすべての国々を集めて、エルサレムを攻めさせる。都は取られ、家々は略奪され、女たちは犯される。都の半分は捕囚となって出て行く。しかし、残りの民は都から絶ち滅ぼされない。」

14:3 【主】が出て行かれる。決戦の日に戦うように、それらの国々と戦われる。

14:4 その日、主の足はエルサレムの東に面するオリーブ山の上に立つ。オリーブ山はその真ん中で二つに裂け、東西に延びる非常に大きな谷ができる。山の半分は北へ、残りの半分は南へ移る。

14:9 【主】は地のすべてを治める王となられる。その日には、【主】は唯一となられ、御名も唯一となる。

12:2 見よ、神は私の救い。私は信頼して恐れない。ヤハ、【主】は私の力、私のほめ歌。私のために救いとなられた。

@ヤハ、【主】は=Yah Yahweh (יהוה)(יה)

12:3 あなたがたは喜びながら水を汲む。救いの泉から。。

@喜びは霊的な原動力でもあります。

12:4 その日、あなたがたは言う。「【主】に感謝せよ。その御名を呼び求めよ。そのみわざを、もろもろの民の中に知らせよ。御名があがめられていることを語り告げよ。

感謝する=howdu=ヤダ◀ 3034. yadah(הִדָּה) 114回▶ 感謝する 67回、賛美する 19回、告白 16回

(NAS): give thanks (KJV): praise ★

12:5 【主】をほめ歌え。主はすばらしいことをされた。これを全地に知らせよ。

ほめ歌を歌う=◀ 2167. zamar (זָמַר)46回▶ 賛美を歌う

イザ 12:6 シオンに住む者よ。大声をあげて喜び歌え。イスラエルの聖なる方は、あなたの中におられる大いなる方。」

@ユダヤ人伝道の鍵となるみ言葉

ゼパニア 3:17 あなたの神、【主】は、あなたのただ中であって救いの勇士だ。主はあなたのことを大いに喜び、その愛によってあなたに

安らぎを与え、高らかに歌ってあなたのことを喜ばれる」と。

13:1 バビロンについての宣告。これはアモツの子イザヤが見たものである。
イザ 13:1 バビロンについての**宣告**。これはアモツの子イザヤが見たものである。

宣告= ◀ 4853. massa' 65 回 ▶ 重荷、荷物、
(NAS)(INT): the oracle (KJV): The burden

13:10 天の星、天のオリオン座はその光を**放たず**、太陽は日の出から暗く、
月もその光を**放たない**。

放たず=ハラル ◀ 1984. halal (להל)165 回 ▶ (源)輝く (訳出では「賛美、誇る、
気が狂う」)

オリオン座の輝きはハラルだけど、月はナガ

放たない= ◀ 5050. Nagah (נָגַח) 6 回 ▶ (V)輝く

13:17 見よ、わたしは彼らに対してメディア人を奮い立たせる。彼らは銀をも
のともせず、金さえ喜ばず、

13:18 その弓は若者たちを撃ち倒す。彼らは胎の実さえあわれまず、子どもた
ちにさえあわれみをかけない。

13:19 こうして、諸王国の誉れ、カルデア人の輝かしい誇りであるバビロンは、
神がソドム、ゴモラを滅ぼしたときのようになる。

13:20 そこには永久に住む者もなく、代々にわたり、住みつく者もない。アラ
ビア人もそこには天幕を張らず、牧者たちもそこに群れを伏させない。

13:21 そこには荒野の獣が伏し、彼らの家々には、みみずくがあふれる。そこ
には、だちょうも住み、雄やぎがそこで飛び跳ねる。

13:22 山犬はその砦で、ジャッカルは豪華な宮殿でほえ交わす。その時が来る
のは近く、その日はもう延ばされることはない。」

(聖書に書き込むノート)

メディアは当時の大帝国、ペルシャは田舎の辺境国。最後の王「アステュアゲス」は王女マンダネを追放するため嫁がせる。自分の地位が脅かされる夢を見たからです。

生まれた子の名はクロス、後にメディアを併合する。

メディア帝国最後の王「アステュアゲス」 王女の名はマンダネ
王は、ある日夢を見る、娘のマンダネが放尿して、その量が半端なく全オリエント、アジアが洪水になる。

不吉な思いがした。

当時、メディアから見た一番田舎の王国、ペルシャの王子に嫁がせる。当時のペルシャはメディアから見下されていたB級市民。

一年後、夢を見る、マンダネのおなかからブドウのつるが出る、そのブドウが全アジアオリエントに繁殖する。

マゴス（祭司、博士、占い師）に聞いたら、それはあなたに代わって王位を採るといことです。

恐れた王はマンダネをよびつける。彼女は妊娠していた。クロス王が生まれる。王は側近であり親戚のハルパゴス呼んでこの赤ちゃんを殺すように命令する。

ハルパゴスは恐れる。なぜなら、アステュアゲスには男の子がないので、クロスが将来の王となる可能性がある、そのときにマンダネは自分に復讐するのではないかと考えたから。

山中で出会った羊飼いに殺すように命令する。

羊飼いの奥さんも妊娠中だった。生んだけれど死産だった。それで、死んだ子どもをクロスと言って、ハルパゴスに検死を頼む。そして一件落着。

10年後に起こった事件。その子は、王さまごっこををしていた。カリスマがあった。

その命令に従わない少年がいた。その少年はメディア人の貴族の子ども。

その少年は、親衛隊を遣わせて、貴族の子どもをとらえさせた。そしてムチで打った。

なにするんだ！王にさからったから。それで父にいいつけた。

子どものけんかなのに、アステュアゲスに訴えた。これは国の乱れだという。たとえ、遊びとはいえ王様ごっこです。王に従うのは人間として一番美しい行為ではありませんか。王に逆らうことはけしからんことです。私は、遊びとはいえ王が認められるべきだと思います。それは私が王を尊敬しているからです。お前 年は 10 歳 逆算したら、自分の子どもだと気がついた。

羊飼いに質問する。拷問の準備をする。全部しゃべる。ハルパゴスを怒る。羊飼いが殺したと思う。

アステュアゲスはハルパゴスの息子を殺して、父ハルパゴスに食べさせる。ハルパゴスが言った言葉、私は王様が言ったことに全て満足しています。マンダネ夫婦は大喜び、息子を育てる。

ハルパゴスは成長したクロスに手紙を送る。王子様アステュアゲスは非常に冷酷です。メディア人たちは非常に恐れています。もし、反逆するなら、私は味方につきます。

そしてアステュアゲスから將軍の任を受けた。うそをついて、明日、一人 1 本カマをもってこい。

そして一日中カマで働かせた。

クロス王子の前に現れたときに、大宴会を催して。1 日目と二日目を比べさせる。どっちがいいか。

もし二日目がずっと続きたいと思ったら私に従え、一日目がよければアステュアゲスに従え

その一報を聞いて王は怒る

それでメディア軍の総司令官としてハルパゴスをを任命して、ペルシャ軍を征伐させようとする。

それで、大混乱の中でアステュアゲスはクロスのいけにえにされる。

このときに、「王の地位から奴隷の立場にされるのはどんな気分だ？」と聞く。クロスはアステュアゲスに危害を加えない。メディアの人たちを怒らせないようにするための戦略。

14:1 まことに、【主】はヤコブをあわれみ、再びイスラエルを選んで、彼らを自分たちの土地に憩わせる。寄留者も彼らに連なり、ヤコブの家に加わる。

@異邦人の救いの約束

14:7 全地は安らかに憩い、喜びの歌声をあげる。

喜びの歌声=◀ 7440. Rinnah 33 回▶ 叫び、喜びの叫び、喜び

14:11 おまえの誇り、おまえの琴の音はよみに落とされ、おまえの下には、うじ虫が敷かれ、虫けらがおまえの覆いとなる。

琴= ◀ 5035. nebel 38 回▶ 皮、皮袋(水筒)=翻訳は、皮袋、琴、壺

(改2)で十弦の琴と訳したが間違い

@音楽は墮落以前からサタンに与えられた賜物

(ローマ 11:29) 神の賜物と召命とは変わることがありません。

14:12 明けの明星、暁の子よ。どうしておまえは天から落ちたのか。国々を打ち破った者よ。どうしておまえは地に切り倒されたのか。

明けの明星×=◀ 1966. helel (ヘレオ) 1 回▶ 輝くもの。 (NKV) Lucifer、(NAS)star of the morning

@聖書翻訳学者の中にニューエイジの人が入り込んだ為にこの部分を誤訳したという説あり。

@サタンの墮落の描写 (エゼキ 28 : 12 - 19)

「明けの明星」という翻訳は間違いである。

暁の子= ◀ 1121. ben 4932 回 ▶ 息子+ ◀ 7837. shachar 25 回 ▶ Definition:
dawn 朝、夜明け

第2ペテロ 1:19 また私たちは、さらに確かな預言のみことばを持っています。夜が明けて、**明けの明星**があなたがたの心に昇るまでは、暗い所を照らすともしびとして、それに目を留めているとよいのです。

明けの明星 = ◀ 5459. phósphoros (フォスファロス)(1)(A) ▶ (BLB)
輝き、金星、明けの明星、象徴的にキリスト

黙示録 2:28 わたしも父から支配する権威を受けたが、それと同じである。また、勝利を得る者には、わたしは**明けの明星**を与える。

明けの明星 = Star + the + morning
◀ 792. astér ▶ + ◀ 3588. ho, hé, to ▶ + ◀ 4407.
próinos ▶

14:13 おまえは心の中で言った。『私は天に上ろう。神の星々のはるか上に私の王座を上げ、北の果てにある会合の山で座に着こう。』

14:14 密雲の頂に上り、いと高き方のようになるう。』

14:15 だが、おまえはよみに落とされ、穴の底に落とされる。

14:16 おまえを見る者は、おまえを見つめ、おまえについて思いを巡らす。『この者が、地を震えさせ、王国を震え上がらせ、

14:17 世界を荒野のようにし、町々を壊し、捕虜たちを家に帰さなかった者
なのか。』

@我々が縛られたサタンを見るとき彼がちっぽけなものにすぎない事に気がつくだろう。

@者なのか = 新事実発見に驚きの言葉

14:29 「喜ぶな、ペリシテの全土よ。おまえを打った杖が折られたからといって、蛇の根からまむしが出て、その実は、飛び回る燃える蛇となるのだから。

蛇 = ◀ 5175. nachash 31 回 ▶ 蛇

燃える蛇 = ◀ 8314. saraph(שרפ)7回 ▶ Definition: fiery serpent 意味は「燃える、燃える蛇」

イザ 16:12 モアブが高き所に詣でて、そこで身が疲れ果てるまでのことをしても、その聖所に入って祈っても、何にもならない。」

◀ 6419. palal (פלל) 84 回 ▶ (V)干渉する、とりなしする、祈る

18:1 ああ、羽コオロギの国よ。この国はクシュの幾多の川のかなたにあり、
18:2 パピルスの船を水に浮かべて、海路で使いを送る。すばやい使者よ、行け。背が高く肌の滑らかな国民のところへ。あちこちで恐れられている民のところへ。その国土を多くの川が分けている、力強い、踏みにじる国へ。

@クシュ = エチオピアの事

@羽こおろぎの国 = 水が豊富で生き物がたくさんいる

@パピルス = ◀ 1573. gome 4 回 ▶ パピルス、い草

@裁きの宣告ではなく、主に立ちかえるようになる預言

19:23 その日、エジプトからアッシリアへの大路ができ、アッシリア人はエジプトに、エジプト人はアッシリアに行き、エジプト人はアッシリア人とともに

主に仕える。

19:24 その日、イスラエルはエジプトとアッシリアと並ぶ第三のものとなり、大地の真ん中で**祝福**を受ける。

祝福 (名詞) = バラカ(名詞) ◀ 1293.(הַבְּרָכָה) berakah 69 回▶ 祝福。(google) では「あいさつ

19:25 万軍の【主】は祝福して言われる。「わたしの民エジプト、わたしの手で造ったアッシリア、わたしのゆずりの民イスラエルに**祝福があるように**。」
祝福する = バラク ◀ 1288. (בָּרַךְ) barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)

20:2 当時、【主】はアモツの子イザヤによって、すでにこう語っておられた。「行って、あなたの腰の粗布を解き、あなたの足の履き物を脱げ。」彼はそのようにし、裸になり、裸足で歩いていた。

@イスラエルも諸国の中で恥を見る

20:3 【主】は言われた。「わたしのしもベイザヤが、エジプトとクシュに対するしるし、また前兆として、三年間裸になり、裸足で歩いたように、

20:4 そのように、アッシリアの王はエジプトの捕虜とクシュの捕囚の民を、若い者も年寄りも裸にして、裸足のまま、尻をあらわにして、エジプトの恥をさらしたまま連れて行く。

21:11 ドマについての宣告。セイルから私に叫ぶ者がある。「夜回りよ、今は夜の何時か。夜回りよ、今は夜の何時か。」

21:12 夜回りは言った。「朝は来る。また夜も来る。尋ねたければ尋ねよ。もう一度、来るがよい。」

夜回り = ◀ 8104. shamar 469 回▶

夜回り＝見張り人を意味する

@翻訳は文字通りだ正しいが、新共同訳の意識も面白い

(共) 21:12 見張りの者は言った。「夜明けは近づいている、しかしまだ夜なのだ。どうしても尋ねたいならば、尋ねよ／もう一度来るがよい。」

22:16 『あなたは自分のために、ここに墓を掘った。ここはあなたに何の関わりがあるのか。ここはあなたのだれに関わりがあるのか。高いところに自分の墓を掘ったり、岩に自分の**住まい**を刻んだりして。

(KJV) and that graveth an habitation for himself in a rock? ○

(NKJ) Who carves a tomb for himself in a rock? ×

住まい＝◀ 4908. mishkan 139 回▶幕屋 109 回、(主の)住まい、住居

22:22 わたしはまた、彼の肩にダビデの家の鍵を置く。彼が開くと、閉じる者はなく、彼が閉じると、開く者はない。

黙示 3:7 また、フィラデルフィアにある教会の御使いに書き送れ。

『聖なる方、真実な方、ダビデの鍵を持っている方、彼が開くと、だれも閉じることがなく、彼が閉じると、だれも開くことがない。その方がこう言われる――。

22:24 彼の上に、父の家のすべての栄光がかけられる。子も孫も、すべての小さい器も、鉢からすべての**壺**に至るまで。

壺＝◀ 3627. keli 器▶＋◀ 5035. nebel＝皮、皮袋(水筒)」（多くは琴と訳される) ▶

イザ 23:1 ツロについての宣告。タルシシュの船よ、泣き叫べ。ツロは荒らされて家もなく、そこには入れない。キティムの地から、それは彼らに示される。

23:10 娘タルシシュよ、ナイル川のように自分の国にあふれよ。もうこれを制する者はいない。

23:18 その儲け、遊女の報酬は、【主】の聖なるものとなる。それは蓄えられず、積み立てられない。その儲けは、【主】の前に住む者たちが食べて満ち足り、上等の衣服を着るためのものとなるからだ。

@未信者の富が主の民を祝福するようになる。

(ヨブ 27:17) 27:17 蓄えたものは、正しい者がこれを着て、金は、潔白な者が分ける。

〈箴言 13:22〉 13:22 善良な人は子孫に遺産を残す。罪人の財産は正しい人のために蓄えられている。

〈箴言 28:8〉 28:8 利息や高利によって財産を増やす者は、貧しい者たちに恵む者のためにそれを蓄える。

(伝道 2:26) なぜなら、神は、みこころにかなう人には、知恵と知識と喜びを与え、罪人には、神のみこころにかなう者に渡すために、集め、たくわえる仕事を与えられる。これもまた、むなしく、風を追うようなものだ。

。

イザ 24:15 それゆえ、東の国々で【主】をあがめよ。西の島々で、イスラエルの神、【主】の御名を。

イザ 25:1 【主】よ、あなたは私の神。私はあなたをあがめ、御名をほめたたえます。あなたは遠い昔からの不思議なご計画を、まことに、真実に成し遂げられました。

あがめ = ◀ 7426. ramam (רָמַם) 7回 ▶ (KJV) exalt

ほめたたえ = owdeh = ヤダ ◀ 3034. yadah (יָדָה) 114回 ▶ 感謝する 67回、賛

美する 19 回、告白 16 回

(NAS): give thanks (KJV): praise ★

25:3 それゆえ、力強い民もあなたをほめたたえ、横暴な国々の都もあなたを恐れます。

25:5 砂漠の日照りのように、あなたは外国人の騒ぎを抑えられます。暑さが濃い雲の陰で鎮まるように、横暴な者たちの歌は鎮められます。

騒ぎ = ◀ 7588. shaon 18 回 ▶ 騒ぎ、(水の)うなり、とどろき
滅び(詩編 4:2)。(海の)とどろき(詩編 65:7)。

@ 外国人 = 神を知らない人

25:6 万軍の【主】は、この山の上で万民のために、脂の多い肉の宴会、良いぶどう酒の宴会、髓の多い脂身とよくこされたぶどう酒の宴会を開かれる。

25:7 この山の上で、万民の上をおおうべールを、万国の上にかぶさる覆いを取り除き、

25:8 永久に死を呑み込まれる。【神】である主は、すべての顔から涙をぬぐい取り、全地の上からご自分の民の恥辱を取り除かれる。【主】がそう語られたのだ。

@ この山の上で = 私達の上で何かを行う

イザ 56:7 わたしの聖なる山に来させて、わたしの祈りの家で彼らを楽しませる。彼らの全焼のささげ物やいけにえは、わたしの祭壇の上で受け入れられる。なぜならわたしの家は、あらゆる民の祈りの家と呼ばれるからだ。

@ 顔おおい =

第2コリント 4:3 それでもなお私たちの福音に覆いが掛かっているとしたら、それは、滅び行く人々に対して覆いが掛かっているということです。

エゼキエル 13:20 それゆえ、【神】である主はこう言われる。見よ。あなたがたが、鳥を捕るように人々のたましいを罠にかけた、呪いのひもにわたしは敵対する。それらをあなたがたの腕からもぎ取り、あなたがたが鳥を捕るように罠にかけたたましいを、わたしは解き放つ。

エゼキエル 13:21 わたしはあなたがたのベールをはがし、わたしの民をあなたがたの手から救い出す。罠にかかった者たちは、もうあなたがたの手のうちにはいなくなる。そのときあなたがたは、わたしが【主】であることを知る。

26:4 いつまでも【主】に信頼せよ。ヤハ、【主】は、とこしえの岩だから。

26:5 主は高い所、そびえ立つ都に住む者を引き倒し、その都を低くして、地にまで下らせ、これを投げつけて、ちりにまで下らされる。

26:6 足がこれを踏みつける。苦しむ者の足、弱い者の足の裏が。

26:10 悪しき者は、恵みを受けても義を学びません。公正の地にあっても不正を行い、【主】のご威光を見ようともしません。

26:14 彼らは死人であって、生き返りません。彼らは死者の霊であって、よみがえりません。それゆえ、あなたは彼らを罰して根絶やしにし、彼らについての記憶をすべて消し去られました。

@死の原理（ローマ8：2）

@（間違った教え）この死人は「ネフィリム」を表すという教えを聞きましたが、原語は◀ 4191. muth 839回▶で、単に死人を表します。

26:19 あなたの死人は生き返り、私の屍は、よみがえります。覚めよ、喜び歌え。土のちりの中にとどまる者よ。まことに、あなたの露は光の露。地は死者の霊を生き返らせます。

@命の御霊の原理（ローマ 8：2）

27:1 その日、【主】は、鋭い大きな強い剣で、逃げ惑う蛇レビヤタンを、曲がりくねる蛇レビヤタンを罰し、海にいる竜を殺される。

蛇レビヤタン=Livyathan nachash レビヤタンナハッシュ

蛇=◀ 5175. nachash (נָחָשׁ) 31 回▶蛇

レビヤタン=◀ 3882. Livyathan (לִיבְיָתָן) 6 回▶レビヤタン

（竜と訳されたことはないがイザヤ 27:1 で併記されているのであきらかに竜のことである）

竜=◀ 8577. tannin 27 回▶蛇、竜、

蛇(Ge7:10)、モーセの杖

竜（詩編 74:13）ただし竜という言葉は(イザヤ 27:1)◀ 3882. Livyathan 6 回▶

海にいる竜=(へ)hattannin asher bay-yam(イザヤ 27:1)

海の巨獣=(へ)hat-tanninim hag-gadolim(Ge 1:21)

大海の巨獣=(へ) kat-tanninim bay-yam-mim (エゼキエル 32:2)

27:2~27:6

27:13 その日、大きな角笛が鳴り渡り、アッシリアの地にいる失われていた者や、エジプトの地に追いやられた者たちが来て、エルサレムの聖なる山で【主】を礼拝する。

礼拝する=シャハー◀ 7812. shachah (נחש) (172 回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

28:11 まことに主は、もつれた舌で、異国のことばでこの民に語られる。

28:12 主は彼らに、「ここに憩いがある。疲れた者を憩わせよ。ここに休息がある」と言われたのに、彼らは聞こうとしなかった。

@異言は私達の安息

@これは単に外国の言葉という意味だけではなく、理解不能の異言である (1 コリ 14:21)

28:15 あなたがたがこう言ったからだ。「われわれは死と契約を結び、よみと同盟を結んでいる。たとえ、洪水が押し寄せても、それはわれわれには届かない。われわれは、まやかしを避け所とし、偽りに身を隠してきたのだから。」

洪水が押し寄せ=

「◀(N) 7752. shot (שׁוּט) 11 回▶むち、惨劇

(KJV) the overflowing scourge 溢れ出る惨劇が過ぎても

28:16 それゆえ、【神】である主はこう言われる。「見よ、わたしはシオンに一つの石を礎として据える。これは試みを経た石、堅く据えられた礎の、尊い要石。これに信頼する者は慌てふためくことがない。

信頼する=◀ 539. aman (אָמַן) 108 回▶信じる、確かにする、(ヘブライ語で信じるを意味する一般的な言葉)

確かな(1サム 2:35)(詩 89:28)、堅く建てる(1サム 3:20)(2サム 7:16)(1王 8:26)

ほんとうだということがわかる(Ge42:20)

忠実な(民 12:7)、長く続く(申 28:59)、

養い育てる(ルツ 4:16)、養育する(エステル 2:7)

乳母(nurse)の語源(1サム 4:4)、わきに抱かれて(イザヤ 60:4)

おぼつく(申 28:66)、当てにする(エレ 15:18)

@礎の石=キリスト

28:18 あなたがたの、死との契約は解消され、よみとの同盟は成り立たない。みなぎる天罰が押し寄せると、あなたがたはそれに踏みにじられる。

29:11 そのため、あなたがたにとっては、すべての幻が、封じられた書物のことばのようになった。読み書きのできる人に渡して、「どうか、これを読んでください」と言っても、「それは封じられているから読めない」と言い、

29:13 主は言われた。「それは、この民が口先でわたしに近づき、唇でわたしを敬いながら、その心がわたしから遠く離れているからだ。彼らがわたしを恐れるのは、人間の命令を教え込まれてのことである。

敬う=◀ 3513. kabad or kabad (כָּבַד)115回▶(V) 重たくする、重んじる、敬う、薄暗い(Ge 48:10)

恐れるのは=◀ 3373. yare (יָרֵא) (ヤレ)55回▶(A) 恐れる、恐れおおい

@マルコ 7:7 で引用され 「礼拝」と訳されている

マルコ 7:7 彼らがわたしを礼拝しても、むなしい。人間の命令を、教えとして教えるのだから。』

礼拝する=◀ 4576. sebo (סֵבֹו) 10回▶(V) 礼拝する、敬意を払う、adore

29:16 ああ、あなたがたは物を逆さに考えている。陶器師を粘土と同じに見なしてよいだろうか。造られた者がそれを造った者に「彼は私を造らなかった」と言い、陶器が陶器師に「彼にはわきまえない」と言えるだろうか。

29:17 もうしばらくすれば、確かに、レバノンは果樹園に変わり、果樹園は森に見えるようになる。

29:18 その日、耳の聞こえない人が、書物のことばを聞き、目の見えない人の目が、暗黒と闇から物を見る。

29:19 柔和な者は【主】によってますます喜び、貧しい者はイスラエルの聖なる方によって楽しむ。

柔和な者 = ◀ 6035.(אָנָוּ) anav 20 回 ▶ Definition: poor, afflicted, humble, meek

@多くの場合(改 4)では貧しい人、(KLV)では humble, meek と訳される。

@ (民 12:3 の) モーセが謙遜(改 2)、柔和(改 4)と訳されるのはこの言葉

貧しい人 = ◀(A) 34. ebyon 61 回 ▶ 貧しい人。Anav と異なり貧しい、困窮した人という意味しかない。

30:1 「わざわいだ、頑なな子ら。——【主】のことば——彼らははかりごとをめぐらすが、わたしによらず、同盟を結ぶが、わたしの霊によらず、罪に罪を増し加えるばかりだ。

イザ 30:6 ネゲブの獣についての宣告。「苦難と苦悩の地を通り、雌獅子や雄獅子、まむしや、飛び回る燃える蛇のいるところを通り、彼らはその財宝をろばの背に載せ、宝物をらくだのこぶに載せて、役にも立たない民のところへ運ぶ。

まむし = ◀ 660. Ephēh(אֶפְהָה) 3 回 ▶

燃えるへび=◀ 8314. saraph(שרפ)7回 ▶燃える

30:10 彼らは予見者に『見るな』と言い、先見者にはこう言う。『われわれについて正しいことを幻で見るな。われわれに心地よいことを語り、だましごとを預言せよ。』

予見者=◀ 7200. raah 1306回▶見る、現れる

先見者=◀ 2374. chozeh 21回▶見る人 chazah の派生語

幻で見る=◀ 2372. chazah 51回▶(預言的に)見る。(改2)預言する

だましごとを預言する=「◀(N) 4123. mahathalloth 1回▶まやかし」を「chazah」する。

30:11 道から外れ、道筋からそれ、われわれの前からイスラエルの聖なる方を消せ。』

30:14 その倒壊は、陶器師の壺が容赦なく打ち砕かれるときのように。その破片の中には、炉から火を取り、水溜めから水を汲むかけらさえ見つからない。」

壺=◀ 5035. nebel ▶=皮、皮袋(水筒) =多くは「琴」と訳されることば

30:15 イスラエルの聖なる方、【神】である主はこう言われた。「立ち返って落ち着いていれば、あなたがたは救われ、静かにして信頼すれば、あなたがたは力を得る。」しかし、あなたがたはこれを望まなかった。

@詩 46:10 「やめよ。知れ。わたしこそ神。わたしは国々の間であがめられ地の上であがめられる。」

落ち着いていれば=◀(N) 5183. Nachath 8回▶静けさ、安らぎ。(改2)静かにすれば

降りる(ヨブ 17:16)、安まる(箴言 29:9)、おろす(イザヤ 30:30)

静かにして＝◀(V) 8252. shaqat 41 回▶静かにする、邪魔されない。(改2)
落ち着いて

やむ(ヨシュア 14:15)、落ち着く(ルツ 3:18)、安らかにする(ヨブ 3:13)、
沈黙する(イザヤ 62:1)

信頼する＝◀(N) 985. bitchah (בִּטְחָה) 1 回▶信頼

30:20 たとえ主があなたがたに苦しみのパンと虐げの水を与えても、あなたを
教える方はもう隠れることはなく、あなたの目はあなたを教える方を見続ける。

@苦しい中でも確信をもって主についていく

30:21 あなたが右に行くにも左に行くにも、うしろから「これが道だ。これに
歩め」と言うことばを、あなたの耳は聞く。

@確信をもって導きを受ける事が出来る

30:23 あなたが土地に蒔くあなたの種に主は雨を降らせてくださる。それで、
その土地の産する食物はみずみずしく豊かである。その日、あなたの家畜の
群れは広々とした牧場で草をはむ。

みずみずしく＝(A)◀ 1879. dashen 3 回▶脂のある、裕福な、みずみずしい(詩
22:29) (詩 92:14)(イザヤ 30:23)

豊か＝(A)◀ 8082. shamen 10 回▶脂のある、たくましい、豊か、裕福

創世記 49:20 アシエルには、その食物が豊かになり、彼は王のごち
そうを作り出す。

30:30 しかし、【主】は威厳ある御声を聞かせ、大雨、嵐、雹の石で、激しい
怒りと、焼き尽くす火の炎とともに、下される御腕を見せる。

下される= ◀(N) 5183. Nachath 8回▶ 静けさ、安らぎ。(改2)静かにすれば
降りる(ヨブ 17:16)、安まる(箴言 29:9)、おろす(イザヤ 30:30)
@これはまぎらわしい訳で、本当は「怒りをやめられる」という意味ではないか。

30:32 【主】が下す懲らしめの杖がしなるたびに、タンバリンと豎琴が鳴らされる。主は**武器**を振り回して、これと戦う。

(KJV) And in every place where the grounded staff shall pass(【NKJ】 the staff of punishment passes), which the LORD shall lay upon him, it shall be with tabrets and harps: and in battles of shaking will he fight with it.

@武器という言葉は原文にはない。しかし「戦いの中で」という言葉はある。

(正しい訳)

主が懲らしめの杖を下す場所のどこにおいても、戦いの中でタンバリンと豎琴が振られ、それと戦う。

◀(N) 8573. tenuphah 30回▶ 振り、揺らし、(KJV)揺り動かしの捧げもの

32:7 ならず者、そのやり方は悪質だ。彼は悪事を企み、貧しい者が正しいことを申し立てても、偽りを語って、**苦しむ者**を滅ぼす。

貧しい者= ◀ 34. ebyon 61回▶ 貧しい人

苦しむ者= ◀ 6035.(וָאָנָו) anav 20回▶ Definition: poor, afflicted, humble, meek

@多くの場合(改4)では貧しい人、(KLV)では humble, meek と訳される。

@ (民 12:3 の) モーセが謙遜(改2)、柔和(改4)と訳されるのはこの言葉

32:15 しかし、ついに、いと高き所から私たちに霊が注がれ、荒野が果樹園となり、果樹園が森と見なされるようになる。

32:16 公正は荒野に宿り、義は果樹園に住む。

32:17 義が平和をつくり出し、義がとこしえの平穏と安心をもたらすとき、

32:18 私の民は、平和な住まい、安全な家、安らかな憩いの場に住む。

33:15 義を行う者、公正を語る者、強奪による利得を退ける者、手を振って賄賂を受け取らない者、耳をふさいで流血について聞かない者、目を閉じて悪いことを見ない者。

33:16 このような人は高い所に住み、その砦は岩場の上の要害である。彼のパンは備えられ、彼の水は確保される。

34:16 【主】の書物を調べて読め。これらのもののうち、どれも失われていない。それぞれ自分の伴侶を欠くものはない。それは、主の口がこれを命じ、主の御霊がこれらを集めたからである。

34:17 主はこれらのもののためにくじを引き、御手が測り縄で測って彼らに分け与えたので、彼らはとこしえまでもこれを所有し、代々にわたってここに住む。

35:5 そのとき、目の見えない者の目は開かれ、耳の聞こえない者の耳は開けられる。

35:6 そのとき、足の萎えた者は鹿のように飛び跳ね、口のきけない者の舌は喜び歌う。荒野に水が湧き出し、荒れ地に川が流れるからだ。

@これはユダヤ人にとってのメシアの条件とされた。

マタイ 11:3 イエスにこう言い送った。「おいでになるはずの方はあなたですか。それとも、別の方を待つべきでしょうか。」

11:4 イエスは彼らに答えられた。「あなたがたは行って、自分たちが見たり聞いたりしていることをヨハネに伝えなさい。

11:5 目の見えない者たちが見、足の不自由な者たちが歩き、ツアラ
アトに冒された者たちがきよめられ、耳の聞こえない者たちが聞き、
死人たちが生き返り、貧しい者たちに福音が伝えられています。

11:6 だれでも、わたしにつまずかない者は幸いです。」

35:7 焼けた地は沢となり潤いのない地は水のわく所となり、ジャッカルの伏
した ねぐらは、葦やパピルスの茂みとなる。

36章

36:1 ヒゼキヤ王の第十四年のことであった。アッシリアの王センナケリブが、
ユダのすべての城壁のある町々に攻め上り、これを取った。

センナケリブ == "Sin multiplied brothers" (Sin = the moon)

36:2～39 : 8の内容は第二列王記 18:17～20:19 に写されている。

内容はセンナケリブ王がラブシャケなどの将軍をユダに送って攻め取らせよ
うとしたが失敗したこと、その後、ヒゼキヤが病気になったが回復したこと。

(ただし、イザヤ書では途中に、回復した時にヒゼキヤの感謝の歌が挿入され
ている)

36:7 おまえは私に「われわれは、われわれの神、【主】に拠り頼む」と言う。
その主とは、ヒゼキヤがその高き所と祭壇を取り除いて、ユダとエルサレムに
「この祭壇の前で**拝め**」と言った、そういう主ではないか。

拝め=シャハー◀ 7812. shachah (נשח) (172回) ▶ ひざまづく、礼拝する、
礼をする

(NAS) (KJV) (INT)* worship (改4)拝め

37:3 彼らはイザヤに言った。「ヒゼキヤはこう言っておられます。『今日は、苦難と懲らしめと屈辱の日です。子どもが生まれようとしているのに、それを産み出す力がないからです。』

イザ 37:15 ヒゼキヤは【主】に祈った。

◀ 6419. palal (לָלַץ) 84 回 ▶ (V)干渉する、とりなしする、祈る

37:21 アモツの子イザヤは、ヒゼキヤのところに人を送って言った。「イスラエルの神、【主】はこう言われる。『あなたはアッシリアの王センナケリブについて、わたしに祈った。』

◀ 6419. palal (לָלַץ) 84 回 ▶ (V)干渉する、とりなしする、祈る

37:35 わたしはこの都を守って、これを救う。わたしのために、わたしのしもべダビデのために。』

@主が私達を助けるのは私達の義の為ではなく、時には偉大なる信仰の父の為

37:36 【主】の使いが出て行き、アッシリアの陣営で十八万五千人を打ち殺した。人々が翌朝早く起きて見ると、なんと、彼らはみな死体となっていた。

@アッシリアは占領後、民を散らし移動させるのでダビデの家系を保てないので、主はアッシリアを退けた。しかしバビロンにおいては占領を許された。

@熱い石が降ったらしい

37:38 彼が自分の神ニスロクの神殿で**拝んでいた**とき、その息子たち、アデラメレクとサルエツェルは、剣で彼を打ち殺した。彼らはアララテの地へ逃れ、彼の子エサル・ハドンが代わって王となった。

拝んでいた＝シャハー◀ 7812. shachah (שַׁחַח) (172回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

(NAS) (KJV) (INT)* worship (改 4)拝んでいた

イザ 38:2 ヒゼキヤは顔を壁に向け、【主】に祈った。

◀ 6419. palal (פָּלַל) 84回▶ (V)干渉する、とりなしする、祈る

38:8 見よ。わたしは、アハズの日時計に落ちた時計の影を十度後に戻す。』すると、日時計に落ちた日が十度戻った。

38:9～この詩は第2列王記にはない。

38:17 ああ、私の味わった苦い苦しみは平安のためでした。あなたは私のたましいを慕い、滅びの穴から引き離されました。あなたは私のすべての罪を、あなたのうしろに投げやられました。

@素晴らしい主の恵みを体験しても、困難が終わればそれをすぐに忘れてしまう。

第2歴代誌 32:31 ただし、バビロンの首長たちが、この地に示されたしるしについて調べるために彼のもとに使節を遣わしたとき、神は彼を試みて、その心にあることすべてを知ろうとして彼を捨て置かれた。

@主は心の中にあることを知るために、私たちから御顔を隠される。

第2列王記 20:13 ヒゼキヤは彼らを歓迎して、すべての宝庫、銀、金、香料、高価な油、武器庫、彼の宝物倉にあるすべての物を彼らに

見せた。ヒゼキヤがその家の中、および国中で、彼らに見せなかった物は一つもなかった。

@この地で起こった奇跡（2歴代誌32：31）を聞きつけてきた。

@にもかかわらず証をせずに自慢した。

イザ 38:18 よみはあなたを **ほめたた**えず、死はあなたを **賛美**せず、穴に下る者たちはあなたの真実を待ち望みません。

ほめたたえ=owdeka=ヤダ◀ 3034. yadah(נָתַר) 114回▶ 感謝する 67回、賛美する 19回、告白 16回

(NAS): thank You (KJV): praise ★

賛美=ハラル◀ 1984. halal (هالال)165回▶(源)輝く (訳出では「賛美、誇る、気が狂う」)

(NAS): Death cannot praise You (KJV): death can not celebrate thee

38:19 生きている者、ただ生きている者だけが、今日の私のように、あなたを **ほめたたえます**。父は子らにあなたの真実について知らせます。

ほめたたえます=owdeka=ヤダ◀ 3034. yadah(נָתַר) 114回▶ 感謝する 67回、賛美する 19回、告白 16回

(NAS): give thanks (KJV): praise ★

39:1 そのころ、バルアダンの子、バビロンの王メロダク・バルアダンは使者を遣わして、手紙と贈り物をヒゼキヤに届けた。彼は病気だったが元気になった、と聞いたからである。

（2歴代誌 32:31 ただし、バビロンの首長たちが、この地に示されたしるしについて **調べるために** 彼のもとに使節を遣わしたとき、神は彼を試みて、その心にあることすべてを知ろうとして彼を捨て置か

れた。

調べるために＝◀ 1875. darash ▶ 尋ねる、求める、探す。 《説明を求めた(改2)のほうが良い》

39:2 ヒゼキヤは彼らを喜び、宝庫、銀、金、香料、高価な油、一切の武器庫、彼の宝物倉にあるすべての物を彼らに見せた。ヒゼキヤがその家の中、および国中で、彼らに見せなかった物は一つもなかった。

@証をせずに自慢した。

39:3 預言者イザヤはヒゼキヤ王のところに来て、彼に尋ねた。「あの人たちは何と言いましたか。どこから来たのですか。」ヒゼキヤは「遠い国、バビロンから私のところに来ました」と答えた。

39:4 イザヤは言った。「彼らはあなたの家で何を見たのですか。」ヒゼキヤは答えた。「私の家の中のすべての物を見ました。私の宝物倉の中で彼らに見せなかった物は一つもありません。」

39:5 イザヤはヒゼキヤに言った。「万軍の【主】のことばを聞きなさい。

39:6 見よ。あなたの家にある物、あなたの父祖たちが今日まで蓄えてきた物がすべて、バビロンへ運び去られる日々が来る。何一つ残されることはない——【主】は言われる——。

39:7 また、あなたが生む、あなた自身の息子たちの中には、捕らえられてバビロンの王の宮殿で宦官となる者がいる。」

39:8 ヒゼキヤはイザヤに言った。「あなたが告げてくれた【主】のことばはありがたい。」彼は、自分が生きている間は平和と安定があるだろう、と思ったのである。

40:1 「慰めよ、慰めよ、わたしの民を。——あなたがたの神は仰せられる——

40:2 エルサレムに優しく語りかけよ。これに呼びかけよ。その苦役は終わり、その咎は償われている、と。そのすべての罪に代えて、二倍のものを【主】の手から受けている、と。」

ゼカリヤ 9:12 望みを持つ捕らわれ人よ、砦に帰れ。わたしは今日もまた告げ知らせる。二倍のものをあなたに返す、と。

イザ 61:7 あなたがたは恥に代えて、二倍のものを受け、人々は侮辱に代えて、その分け前に喜び歌う。それゆえ、人々は自分の地で二倍のものを所有し、とこしえの喜びが自分のものとなる。

40:3 荒野で叫ぶ者の声がする。「【主】の道を用意せよ。荒れ地で私たちの神のために、大路をまっすぐにせよ。

40:4 すべての谷は引き上げられ、すべての山や丘は低くなる。曲がったところはまっすぐになり、険しい地は平らになる。

40:8 草はしおれ、花は散る。しかし、私たちの神のことばは永遠に立つ。」

40:9 シオンに良い知らせを伝える者よ、高い山に登れ。エルサレムに良い知らせを伝える者よ、力の限り声をあげよ。声をあげよ。恐れるな。ユダの町々に言え。「見よ、あなたがたの神を。」

40:10 見よ。【神】である主は力をもって来られ、その御腕で続べ治める。見よ。その報いは主とともにあり、その報酬は主の御前にある。

40:11 主は羊飼いのように、その群れを飼い、御腕に子羊を引き寄せ、懐に抱き、乳を飲ませる羊を優しく導く。

引き寄せ＝◀ 6908. qabats 127 回▶集める

懐に抱き＝「◀ 2436. cheq 37 回▶懐、腕」＋「◀ 5375. nasa or nasah 653 回▶運ぶ、持ち上げる」

乳を飲ませる羊を＝◀ 5763. ul 5 回▶乳を与える、

優しく導く＝◀ 5095. nahal (נָהַל) 10 回▶導く。食物を与える(創世記 47:17)。

40:28 あなたは知らないのか。聞いたことがないのか。【主】は永遠の神、地の果てまで創造した方。疲れることなく、弱ることなく、その英知は測り知れない。

40:29 疲れた者には力を与え、精力のない者には勢いを与えられる。

40:30 若者も疲れて力尽き、若い男たちも、つまずき倒れる。

40:31 しかし、【主】を待ち望む者は新しく力を得、驚のように、翼を広げて上ることができる。走っても力衰えず、歩いても疲れない。

41:1 「島々よ、わたしの前で静まれ。諸国の民よ、新しく力を得よ。近寄れ。そして語れ。われわれは、ともに、さばきに近づこう。

41:2 だれが一人の者を東から起こし、その行く先々で勝利を収めさせるのか。だれが彼の前に国々を渡し、王たちを踏みにじらせるのか。彼はその剣で彼らをちりのようにし、その弓で藁のように追い散らす。

@誰が＝主

@ひとりの者を東から＝ネブカデネザル王

一人の者＝◀ 6664.(קָדַח) tsedeq 118 回▶義なる、正しい人

(共) 41:2 東からふさわしい人を奮い立たせ、足もとに招き／国々を彼に渡して、王たちを従わせたのは誰か。この人の剣は彼らを塵のように／弓は彼らをわらのように散らす。

41:3 彼は彼らを追い、難なく進んで行く。まだ自分の足で行ったことのない道を。

(共) 41:3 彼は敵を追い、安全に道を進み／彼の足をとどめるものはない。

@彼ら＝ (共) 敵。

ヨシュア 3:4 あなたがたが行くべき道を知るためである。あなたがたは今まで、この道を通ったことがないからだ。ただし、あなたがたと箱の間に二千キュビトほどの距離をおけ。箱に近づいてはならない。」

イザヤイザ 42:16 わたしは目の見えない人に、知らない道を歩ませ、知らない通り道を行かせる。彼らの前で闇を光に、起伏のある地を平らにする。これらのことをわたしは行い、彼らを見捨てはしない。

41:4 だれが、最初から代々の人々に呼びかけてこれらをなし、これらを行ったのか。【主】であるわたしだ。わたしは初めであり、また終わりとともにある。わたしがそれだ。

41:5 島々は見て恐れる。地の果ては震えながら、近づき、やって来る。

41:6 彼らは助け合い、その兄弟に『強くあれ』と言う。

41:7 鋳物師は金細工人を励まし、金槌で打つ者は、鉄床をたたく者を励まして、はんだ付けについて『それで良い』と言い、釘で打ち付けて動かないようにする。

41:8 だがイスラエルよ、あなたはわたしのしもべ。わたしが選んだヤコブよ、あなたは、わたしの友アブラハムの裔だ。

41:9 わたしはあなたを地の果てから連れ出し、地の隅々から呼び出して言っ

た。『あなたは、わたしのしもべ。わたしはあなたを選んで、退けなかった』と。

41:10 恐れるな。わたしはあなたとともにいる。たじろぐな。わたしがあなたの神だから。わたしはあなたを強くし、あなたを助け、わたしの義の右の手で、あなたを守る。

@ (RV)には「(いつも)あなたを強め、(いつも)あなたを助け」だが原文にはない。

41:11 見よ。あなたに向かっていきり立つ者はみな恥を見て辱められ、あなたと争う者たちは無いものようになって滅びる。

41:12 あなたと言い争う者を探しても、あなたは見つけることができず、あなたと戦う者たちは、全く無いものようになってしまう。

41:13 わたしがあなたの神、【主】であり、あなたの右の手を固く握り、『恐れるな。わたしがあなたを助ける』と言う者だからである。

41:14 恐れるな。虫けらのヤコブ、イスラエルの人々。わたしがあなたを助ける。——【主】のことば——あなたを贖う者はイスラエルの聖なる者。

41:15 見よ。わたしはあなたを鋭く新しい両刃の打穀機とする。あなたは山々を踏みつけて粉々に砕き、丘を粃殻のようにする。

イザ 41:16 あなたがそれをあおぐと、風が運び去り、暴風がそれをまき散らす。あなたは【主】にあって喜び、イスラエルの聖なる者によって誇る。

誇る＝ハラル◀ 1984. halal (هالال)165回▶(源)輝く(訳出では「賛美、誇る、気が狂う」)

(NAS): You will glory (KJV): sglory in the Holy One

41:18 わたしは裸の丘に川を開く。平地のただ中には泉を。荒野を水のある沢とし、砂漠の地を水の源とする。

平地=◀ 1237. biqah 20 回▶谷、平地。

41:19 わたしは荒野に、杉、アカシヤ、ミルトス、オリーブの木を植え、荒れ地に、もみの木、すずかけの木、檜をともに植える。

@

杉	まっすぐ伸びる (強いクリスチャン)
アカシヤ	良い香りをはなつ
ミルトス	高く成長しないが水を保つ
オリーブ	油を生産する (油注ぎ)
もみの木	高くて常緑 (社会での証し)
すずかけ (RV)松の木	思いがけない所にある
ヒノキ	よく燃える

41:20 それは、【主】の手がこれを行い、イスラエルの聖なる者がこれを創造したことを、彼らが見て知り、心に留めて、ともに悟るためである。。

@彼ら (未信者、社会) が (クリスチャンを) 見て知り、心に留めて、共に (神を) 悟るため

41:25 わたしが北から人を起こすと、彼は来て、日の昇るところから、わたしの名を呼ぶ。彼は長官たちを漆喰のように踏む。陶器師が粘土を踏みつけるように。

42:1 「見よ。わたしが支えるわたしのしもべ、わたしの心が喜ぶ、わたしの選んだ者。わたしは彼の上にわたしの霊を授け、彼は国々にさばきを行う。

さばきを行う=(改 2)公義をもたらす×。

42:6 「わたし、【主】は、義をもってあなたを召し、あなたの手を握る。あなたを見守り、あなたを民の契約として、国々の光とする。

42:8 わたしは【主】、これがわたしの名。わたしは、わたしの**栄光**をほかの者に、わたしの**榮譽**を、刻んだ像どもに与えはしない。

栄光 = ◀ 3519. Kabowd 200回 ▶ glorious

榮譽 (N) = ◀ 8416. tehillah (הַלְלָה) 57回 ▶ 賛美、賛美の歌
(NAS)(KJV)(INT) praise ★

42:10 新しい歌を【主】に歌え。その**榮譽**を、地の果てから。海に下る者、そこを渡るすべての者、島々とそこに住む者よ。

榮譽 (N) = ◀ 8416. tehillah (הַלְלָה) 57回 ▶ 賛美、賛美の歌
(NAS)(KJV)(INT) praise ★

42:12 【主】に**栄光**を帰せよ。島々にその**榮譽**を告げ知らせよ。

栄光 = ◀ 3519. kabowd ▶ glorious

榮譽 (N) = ◀ 8416. tehillah (הַלְלָה) 57回 ▶ 賛美、賛美の歌
(NAS)(KJV)(INT) praise ★

42:10 新しい歌を【主】に歌え。その榮譽を、地の果てから。海に下る者、そこを渡るすべての者、島々とそこに住む者よ。

42:11 荒野とその町々、ケダル人が住む村々よ、声をあげよ。セラに住む者たちは喜び歌え。山々の頂から声高らかに叫べ。

42:12 【主】に栄光を帰せよ。島々にその榮譽を告げ知らせよ。

42:13 【主】は勇士のように出で立ち、戦士のように激しく奮い立ち、ときの声을あげて叫び、敵に向かって力を見せつける。

42:13 【主】は勇士のように出で立ち、戦士のように激しく奮い立ち、ときの声을あげて叫び、敵に向かって力を見せつける。

42:16 わたしは目の見えない人に、知らない道を歩ませ、知らない通り道を行

かせる。彼らの前で闇を光に、起伏のある地を平らにする。これらのことをわたしは行い、彼らを見捨てはしない。

@イザヤ 41:3) 彼は彼らを追い、まだ歩いて行ったことのない道を安全に通って行く。

43:2 あなたが水の中を過ぎるときも、わたしは、あなたとともにいる。川を渡るときも、あなたは押し流されず、火の中を歩いても、あなたは焼かれず、炎はあなたに燃えつかない。

43:3 わたしはあなたの神、【主】、イスラエルの聖なる者、あなたの救い主であるからだ。わたしはエジプトをあなたの身代金とし、クシュとセバをあなたの代わりとする。

43:4 わたしの目には、あなたは高価で尊い。わたしはあなたを愛している。だから、わたしは人をあなたの代わりにし、国民をあなたのいのちの代わりにする。

創世記 28:15 見よ。わたしはあなたとともにいて、あなたがどこへ行っても、あなたを守り、あなたをこの地に連れ帰る。わたしは、あなたに約束したことを成し遂げるまで、決してあなたを捨てない。」

43:7 わたしの名で呼ばれるすべての者は、わたしの栄光のために、わたしがこれを創造した。これを形造り、また、これを造った。

エレミヤ 13:11 帯が人の腰に着けられるように、わたしはイスラエルの全家とユダの全家をわたしに着けた——【主】のことば——。それは、彼らがわたしの民となり、名声となり、**栄誉**となり、**栄え**となるためだった。しかし彼らはわたしに聞き従わなかったのだ。

@神が人を創造した目的はご自身の栄光のため

43:10 あなたがたはわたしの証人、——【主】のことは——わたしが選んだわたしのしもべである。これは、あなたがたが知って、わたしを信じ、わたしがその者であることを悟るためだ。わたしより前に造られた神はなく、わたしより後にも、それはいない。

証人 = ◀ 5707. Ed (77) 70 回 ▶ 証人

43:11 わたし、このわたしが【主】であり、ほかに救い主はいない。

43:12 このわたしが、告げ、救い、聞かせたのだ。あなたがたのうちに、異なる神はいなかった。だから、あなたがたはわたしの証人。——【主】のことは——わたしが神だ。

43:13 これから後もわたしは神だ。わたしの手から救い出せる者はない。わたしが事を行えば、だれがそれを戻せるだろうか。」

@あなたがたはわたしの証人 = (使徒 1:8)、地の果てにまで、わたしの証人となります。

@ほかに救い主はいない = (使徒 4:12)この方以外には、誰によっても救いはありません

= (テトス 1:4) 私たちの救い主なるキリスト・イエスから、

@これらの聖句は新世界訳においても同じである

43:16 海の中に道を、激しく流れる水の中に通り道を設け、

43:18 先のことに心を留めるな。昔のことに目を留めるな。

43:19 見よ、わたしは新しいことを行う。今、それが芽生えている。あなたがたは、それを知らないのか。必ず、わたしは荒野に道を、荒れ地に川を設ける。

今、それが芽生えている=今、もうそれが起ころうとしている。(改2)

43:20 野の獣、ジャッカルや、だちょうも、わたしをあがめる。わたしが荒野に水を、荒れ地に川を流れさせ、わたしの民、わたしの選んだ者に飲ませるからだ。

43:21 わたしのためにわたしが形造ったこの民は、わたしの**栄誉**を宣べ伝える。

栄誉 (N) = ◀ 8416. tehillah (תהלה)57回▶ 賛美、賛美の歌
(NAS)(KJV)(INT) praise ★

43:25 わたし、このわたしは、わたし自身のためにあなたの背きの罪をぬぐい去り、もうあなたの罪を思い出さない。

43:26 わたしに思い出させよ。ともにさばきに向かおう。あなたが正しいとされるために、あなたのほうから申し立てよ。

さばきに向かおう = ◀ 8199. shaphat 203回▶ 裁く、治める

ともにさばきに向かおう(改4)=共に論じ合おう(改2)

(参考)

ヨシャファテの名 Jehoshaphat の意味は「主は裁く」です。

44:2 あなたを造り、あなたを母の胎内にいるときから形造り、あなたを助ける【主】はこう言う。恐れるな。わたしのしもべヤコブ、わたしの選んだエシユルンよ。

44:3 わたしは潤いのない地に水を注ぎ、乾いたところに豊かな流れを注ぎ、わたしの霊をあなたの子孫に、わたしの**祝福**をあなたの末裔に注ぐ。

祝福 (名詞) = バラカ(名詞) ◀ 1293.(ברכה) berakah 69回▶ 祝福。(google)では「あいさつ

44:6 イスラエルの王である【主】、これを贖う方、万軍の【主】はこう言われる。「わたしは初めであり、わたしは終わりである。わたしのほかに神はいない。

44:8 おののくな。恐れるな。わたしが、以前からあなたに聞かせ、告げてきたではないか。あなたがたはわたしの証人。わたしのほかに神があるか。ほかに岩はない。わたしは知らない。

44:14 杉の木を切り、うばめ樫や樫の木を選んで、林の木の中で自分のために育てる。月桂樹を植えると、大雨がそれを生長させる。

44:15 それは人間のために薪になり、人はその一部を取って暖をとり、これを燃やしてパンを焼く。また、これで神を造って拝み、これを偶像に仕立てて、これにひれ伏す。

44:16 半分を火に燃やし、その半分の上で肉を食べ、肉をあぶって満腹する。また、温まって、『ああ、温まった。炎が見える』と言う。

44:17 その残りで神を造って自分の偶像とし、ひれ伏してそれを拝み、こう祈る。『私を救ってください。あなたは私の神だから』と。

祈る = ◀ 6419. palal (פָּלַל) 84 回 ▶ (V) 干渉する、とりなしする、祈る

。

@ (詩篇 115:1-) 偶像の描写。聖句の引用あり

44:15 それは人間のために薪になり、人はその一部を取って暖をとり、これを燃やしてパンを焼く。また、これで神を造って拝み、これを偶像に仕立てて、これにひれ伏す。

拝み = シャハー ◀ 7812. shachah (שָׁחָה) (172 回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

(NAS) (KJV) (INT)* worship (改 4) 拝み

ひれ伏す=サガド◀ 5456.(נגד) sagad 5回▶ bow down (1), fall down (1), falls down (2).

(NAS)bow down (KJV) falleth down (INT)falls (改4) ひれ伏す

44:17 その残りで神を造って自分の偶像とし、ひれ伏してそれを拝み、こう祈る。『私を救ってください。あなたは私の神だから』と。

ひれ伏して=サガド◀ 5456.(נגד) sagad 5回▶ bow down (1), fall down (1), falls down (2).

原文にはサガドが2連続で書かれているようだがよくわからない。

Isaiah 44:17 (NAS)falls (KJV)---- (INT) falls (改4)---

Isaiah 44:17 (NAS)down (KJV) falleth down (INT) falls (改4)ひれ伏して

拝み=シャハー◀ 7812. shachah (שחש) (172回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

(NAS) (KJV) (INT)* worship (改4)拝み

44:19 彼らは考え直すこともなく、このように言う知識も英知もない。『私は、その半分を火に燃やし、その炭火の上でパンを焼き、肉をあぶって食べている。それなのに、その残りで忌み嫌うべきものを造り、木の切れ端の前にひれ伏すのか。』

ひれ伏す=◀ 5456.(נגד) sagad 5回▶ bow down (1), fall down (1), falls down

(NAS) fall down (KJV) fall down (INT) fall (改4) ひれ伏す

44:23 天よ、喜び歌え。【主】がこれを成し遂げられたから。地の底よ、喜び叫べ。山々よ、喜びの歌声をあげよ。林と、そのすべての木々も。【主】がヤ

コブを贖い、イスラエルのうちに栄光を現されたからだ。

喜びの歌声 = ◀ 7440. Rinnah (רִנָּה) 33 回 ▶ 叫び、喜びの叫び、喜び

44:24 あなたを贖い、あなたを母の胎内で形造った方、【主】はこう言われる。「わたしは万物を造った【主】である。わたしはひとりで天を延べ広げ、ただ、わたしだけで、地を押し広げた。

@ (世) 地を広げている。誰がわたしと共にいたか。

ヨハネ 1:3 すべてのものは、この方によって造られた。造られたもので、この方によらずにできたものは一つもなかった。

(新世界訳) (ヨハ 1:3) 彼と離れて存在するようになったものは一つも無い。

@したがってここでいわれる「わたしだけで」はキリストを含む3位1体である。。

イザ 44:25 わたしは易者のしるしを打ち壊し、占い師を**狂わせ**、知恵ある者を退けて、その知識を**愚かにする**。

狂わせ = ハラル ◀ 1984. halal (הלל) 165 回 ▶ (源) 輝く (訳出では「賛美、誇る、気が狂う」)

(NAS): Making fools (KJV): maketh diviners mad; (改) 狂わせ

愚かにする = ◀ 5528. (סכל)sakal 8 回 ▶ to be foolish or a fool (google) ばか

44:28 キュロスについては『彼はわたしの牧者。わたしの望むことをすべて成し遂げる』と言う。エルサレムについては『再建される。神殿はその基が据えられる』と言う。』

45:1 【主】は、油注がれた者キュロスについてこう言われる。「わたしは彼の右手を握り、彼の前に諸国を下らせ、王たちの腰の帯を解き、彼の前に扉を開

いて、その門を閉じさせないようにする。

◀ 3566. Koresh (כורש) 15 回 ▶

@クロス王誕生の100年以上前に語られた

45:3 わたしは秘められている財宝と、ひそかなところに隠された宝をあなたに与える。それは、わたしが【主】であり、あなたの名を呼ぶ者、イスラエルの神であることをあなたが知るためだ。

45:4 わたしのしもベヤコブのため、わたしが選んだイスラエルのために、わたしはあなたを、あなたの名で呼ぶ。あなたはわたしを知らないが、わたしはあなたに肩書きを与える。

@ネブカデネザルに対する言葉 (エゼキ 29:20) 彼が働いた報酬として、わたしは彼にエジプトの地を与える。彼らがわたしのために働いたからだ。

@45:4 (共) わたしの選んだイスラエルのために／わたしはあなたの名を呼び、称号を与えたが／あなたは知らなかった。

45:7 わたしは光を造り出し、闇を創造し、平和をつくり、わざわいを創造する。わたしは【主】、これらすべてを行う者。

@ (箴言 16:4 すべてのものを、【主】はご自分の目的のために造り、悪しき者さえ、わざわいの日のために造られた。

アモス 4:13 見よ、山々を形造り、風を創造した方。その御思いが何であるかを人間に告げる方。暁と暗闇を造り、地の高き所を歩まれる方。その名は万軍の神、【主】。

45:9 ああ、自分を形造った方に抗議する者よ。陶器は土の器の一つにすぎないのに、粘土が自分を形造る者に言うだろうか。「何を作るのか」とか「あなたが作った物には手がついていない」と。

45:10 わざわいだ。自分の父に「なぜ子を生むのか」と言い、母に「なぜ産みの苦しみをするのか」と言う者。

45:14 【主】はこう言われる。「エジプトの産物とクシュの商品、それに背の高いセバ人も、あなたのところにやって来て、あなたのものとなる。彼らはあなたの後に従い、鎖につながれてやって来る。そして、あなたにひれ伏して、あなたに祈る。『神はただあなたのところにだけおられ、ほかにはなく、ほかに神々はいない』と。」

ひれ伏して=シャハー◀ 7812. shachah (נחש) (172回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

(NAS) bow down (KJV) fall down (INT) bow (改4)ひれ伏して

祈る=◀ 6419. palal (פָּלַל) 84回▶(V)干渉する、とりなしする、祈る

45:18 天を創造した方、すなわち神、地を形造り、これを仕上げた方、これを堅く立てた方、これを茫漠としたものとして創造せず、住む所として形造った方、まことに、この【主】が言われる。「わたしは【主】。ほかにはいない。

茫漠とした=◀ 8414. tohu 20回▶形のない、混乱した、むなしい、荒涼とした(申 21:10)。(改2)形のないもの

(創世記 1:2) 地は茫漠として何もなく、

45:20 諸国からの逃亡者たちよ。集まって来て、ともに近づけ。彼らは自分たちの木の偶像を担ぐ者、救えもしない神に祈る者たちで、知識がない。

◀ 6419. palal (פָּלַל) 84 回 ▶ (V)干渉する、とりなしする、祈る

45:21 告げよ。証拠を出せ。ともに相談せよ。だれが、これを昔から聞かせ、以前からこれを告げたのか。わたし、【主】ではなかったか。わたしのほかに神はいない。正しい神、救い主、わたしをおいて、ほかにはいない。

(世) それはわたしエホバでないかわたしを別にして他に神はいない。義なる神救い主はわたしをべつにしていない。

(世) (テトス 1 : 4) 救い主なるイエスキリスト

45:23 わたしは自分にかけて誓う。ことばは、義のうちにわたしの口から出て、決して戻ることはない。すべての膝はわたしに向かってかがめられ、すべての舌は誓い、

かがめられ=カラ◀ 3766.(כָּרַע) kara 36 回▶ ひざまづく (現へ) ひざまづく

(NAS)(KJV)(INT) *knee..bow (改 4)かがめられ

45:25 イスラエルの子孫はみな【主】によって義とされ、主を誇りとする。」
誇りとする=ハラル◀ 1984. halal (הָלַל)165 回▶(源)輝く (訳出では「賛美、誇る、気が狂う」)

(NAS)(KJV) ...glory

46:1 「ベルはひざまずき、ネボはかがむ。彼らの像は獣と家畜に載せられる。あなたがたの荷物は、疲れた動物の重荷となって運ばれる。

46:2 彼らはともにかがみ、ひざまずく。重荷を解くこともできず、自分自身も捕らわれの身となって行く。

ひざまずき&ひざまづく=カラ◀ 3766.(ヽㄥ) kara 36 回▶ ひざまづく (現へ) ひざまづく

(NAS)(KJV)(INT)*bow(改 4)ひざまずき

46:4 あなたがたが年をとっても、わたしは同じようにする。あなたがたが白髪になっても、わたしは背負う。わたしはそうしてきたのだ。わたしは運ぶ。背負って救い出す。

運ぶ=◀ 5375. nasa or nasah 653 回▶。

負う(創 4:13)カインの罪、押し上げる

(創 7:17) 箱舟が浮かぶ、

(創 13:6) 支える (日本語に訳出されていない)

(創 13:10) 上げる、ロトが目上げて低地を見る

(創 18:24) 赦す、アブラハムのとりなし

(創 19:21) 滅ぼす、

(創 29:1) 続けて行く (ヤコブの旅)

詩 91:12 彼らはその両手にあなたをのせあなたの足が石に打ち当たらないようにする。

背負って=◀ 5445. sabal 9 回▶。

イザヤ 63:9 彼らが苦しむときには、いつも主も苦しみ、主の臨在の御使いが彼らを救った。その愛とあわれみによって、主は彼らを贖い、

昔からずっと彼らを背負い◀ 5190. natal 4 回▶、担ってくださった

◀ 5375. nasa 653 回▶。

背負い=◀ 5190. natal 4 回▶ 負わせる、与える、 (NAS)(INT)持ち上げる(lifted)

とりあげる (イザヤ 40:15)

イザヤ 40:15 見よ。国々は手桶の一しづく、秤の上のごみのように見なされる。見よ。主は島々をちりのように取り上げる。

46:6 袋から金を惜しげなく出し、銀を天秤で量る者たちは、金細工人を雇って、それで神を造り、**ひざまずいて**は、これを**拝む**。

ひざまずいて=サガド ◀ 5456.(גגד) sagad 5回 ▶ bow down (1), fall down (1), falls down (2).

(NAS)bow down (KJV) fall down (INT) bow (改 4)ひざまずいて

拝む=シャハー◀ 7812. shachah (חנח) (172回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

(NAS) (KJV) (INT)* worship (改 4)拝む

46:11 わたしは東から**猛禽**を、遠い地から、わたしの計画を行う者を呼ぶ。わたしは語って、それを来たらせ、計画を立てて、それを実行する。

@猛禽=使徒的油注ぎ

47:3 あなたの裸はあらわにされ、恥もさらされる。わたしは復讐をする。だれ一人**容赦しない**。」

容赦しない=◀ 6293.(פגנ) paga 46回 ▶ 打つ、攻撃する、達する、交渉する、仕向ける、とりなす (現)ヒット。

頼む(Ge23:8)。着く (Ge28:11)。現れる(Ge32:1)。打つ(出 5:3) (1列 2:34)。会う(出 5:20)(イザヤ 64:5)。(アモス 5:19)。出会う(Ex23:4)。達する(ヨシュア 16:7、17:10、19:11)。

打ちかかる(士師 8:21、15:12)。仕向ける(ルツ 1:16)。いじめる(ルツ

2:22)。

殺す(1サム 22:17)。打ちかかる(1サム 22:18) (2サム 1:15)。討ち取る (1列 2:25、2:29、2:31、2:46)。

祈り願う(ヨブ 21:15)。撃つ(ヨブ 36:32)。容赦する(イザヤ 47:3)。負わせる(イザヤ 53:6)。

とりなす(イザヤ 53:12)。(エレミヤ 7:16、15:11、27:18)。懇願する(エレミヤ 36:25)。

47:13 助言する者が多すぎて、あなたは疲れている。さあ、天を観測する者、星を見る者、あなたに起こることを新月ごとに知らせる者を立たせて、あなたを救わせてみよ。

48:6 あなたは聞いた。さあ、これらすべてを見よ。あなたがたは告げ知らせないのか。わたしは今から、新しいことを、あなたの知らない秘め事をあなたに聞かせる。

48:9 わたしの名のために怒りを遅らせ、わたしの荣誉のためにそれを抑えて、わたしはあなたを絶ち滅ぼさなかった。

荣誉 (N) = ◀ 8416. tehillah (תהלה)57回▶ 賛美、賛美の歌
(NAS)(KJV)(INT) praise ★

48:10 見よ。わたしはあなたを錬ったが、銀のようにではない。わたしは苦しみの炉であなたを試した。

苦しみの = ◀ 6040. oniy 36回▶ 苦しみ、貧しさ

試した = ◀ 977. bachar 152回▶ 選ぶ、一般的な選ぶという言葉。「試す」はこの箇所だけ。

(詩篇 105:19 彼のことばがそのとおりになる時まで、主のことばは彼をためした。

(箴言 17:3 銀にはるつば、金には炉、人の心をためすのは主。

48:11 わたしのため、わたしのために、わたしはこれを行う。どうしてわたしの名が汚されてよかろうか。わたしの栄光を、ほかの者に与えはしない。

48:20 バビロンから出よ。カルデアから逃れよ。喜びの声をあげて、これを告げ、聞かせよ。地の果てにまで響き渡らせよ。「【主】が、そのしもべヤコブを贖われた」と言え。

喜びの声=◀ 7440. Rinnah 33 回▶ 叫び、喜びの叫び、喜び

48:21 主が荒れ果てた地を通らされたときも、彼らは渴くことがなかった。主は彼らのために岩から水を流れ出させ、岩を裂いて水をほとぼり出させられた。

@この言葉は出エジプトの出来事、しかし、この出バビロンで語っている。

49:2 主は私の口を鋭い剣のようにし、御手の陰に私をかくまい、私を研ぎ澄ました矢とし、主の矢筒の中に私を隠された。

49:3 そして、私に言われた。「あなたはわたしのしもべ。イスラエルよ、わたしはあなたのうちに、わたしの栄光を現す。」

@隠した=自分が活躍していないように感じる。

@(49:3)そして、あなたのうちに、わたしの栄光をあらわす。=主は用いるようになる。

49:6 主は言われる。「あなたがわたしのしもべであるのは、ヤコブの諸部族を立たせ、イスラエルのうちの残されている者たちを帰らせるという、小さなことのためだけではない。わたしはあなたを国々の光とし、地の果てにまでわた

しの救いをもたらす者とする。」

49:7 イスラエルを贖う方、その聖なる方、【主】は、人に蔑まれている者、国民に忌み嫌われている者に、支配者たちの奴隷に向かってこう言われる。「王たちは見て立ち上がり、首長たちもひれ伏す。真実である【主】、あなたを選んだイスラエルの聖なる者のゆえに。」

ひれ伏す=シャハー◀ 7812. shachah (שָׁחָה) (172 回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

(NAS) bow down (KJV) worship (INT) bow (改4)ひれ伏す

49:8 【主】はこう言われる。「恵みの時に、わたしはあなたに答え、救いの日に、わたしはあなたを助ける。わたしはあなたを見守り、あなたを民の契約とし、国を復興して、荒れ果てたゆずりの地を受け継がせる。

国=◀ 776. erets (אֶרֶץ) 2503 回▶ 土地

復興して=◀ 6965. qum (קָוַם) 627 回▶ 立てる、立ち上がる、持ち上げる

@興し= (RV) 回復し

49:10 彼らは飢えず、渇かず、炎熱も太陽も彼らを打たない。彼らをあわれむ者が彼らを導き、湧き出る水のほとりに連れて行くからだ。

49:12 見よ。ある者は遠くから来る。見よ。ある者は北から西から、また、ある者はシニムの地から来る。」

シニム=◀ 5515. Sinim 1 回▶ (定かではないある地)、とげを意味するらしい。

(BL)に「既知の世界の極限に住む人々。中国南部の住民と特定される可能性があります」

49:13 天よ、喜びの声をあげよ。地よ、小躍りせよ。山々よ、歡喜の声をあげよ。【主】がご自分の民を慰め、その苦しむ者をあわれまれるからだ。

喜びの = ◀ 1523. gil 45 回 ▶ Definition: to rejoice

声をあげよ = ◀ 7442. ranan 54 回 ▶ Definition: to give a ringing cry

歡喜の声 = ◀ 7440. Rinnah 33 回 ▶ 叫び、喜びの叫び、喜び

49:15 「女が自分の乳飲み子を忘れるだろうか。自分の胎の子をあわれまないだろうか。たとえ女たちが忘れても、このわたしは、あなたを忘れない。

49:22 【神】である主はこう言われる。「見よ。わたしは国々に向かって手を上げ、わたしの旗を諸国の民に向かって揚げる。彼らは、あなたの息子たちを懐に抱いて来る。あなたの娘たちは肩に担がれて来る。

担がれてくる = ◀ 5375. nasa or nasah 653 回 ▶ 上げる、

負う(創 4:13)カインの罪、押し上げる

(創 7:17) 箱舟が浮かぶ、

(創 13:6) 支える (日本語に訳出されていない)

(創 13:10) 上げる、ロトが目上げて低地を見る

(創 18:24) 赦す、アブラハムのとりなし

(創 19:21) 滅ぼす、

(創 29:1) 続けて行く (ヤコブの旅)

詩 91:12 彼らはその両手にあなたをのせあなたの足が石に打ち当たらないようにする。

49:23 王たちはあなたの世話をする者となり、王妃たちはあなたの乳母となる。彼らは顔を地に付けて、あなたを伏し拝み、あなたの足のちりをなめる。あ

あなたは、わたしが【主】であることを知る。わたしを待ち望む者は恥を見ることがない。」

伏し拝み=シャハー◀ 7812. shachah (נשח) (172回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

(NAS) bow down (KJV)bow down (INT) bow (改4) 伏し拝み

50:5 【神】である主は私の耳を開いてくださった。私は逆らわず、うしろに退きもせず、

耳=◀ 241. ozen 187回▶

開く=◀ 6605. pathach 145回▶開く (一般的な言葉)

@詩篇 40 編の「耳を開くは別のことば」「◀ 3738. karah 17回▶掘る」

詩篇 40:6 あなたはいけにえや穀物のささげ物をお喜びにはなりませんでした。あなたは私の耳を開いてくださいました。全焼のささげ物や罪のきよめのささげ物をあなたはお求めになりませんでした。

50:6 打つ者に背中を任せ、ひげを抜く者に頬を任せ、侮辱されても、唾をかけられても、顔を隠さなかった。

マタイ 26:67 それから彼らはイエスの顔に唾をかけ、拳で殴った。
また、ある者たちはイエスを平手で打って、

50:7 しかし、【神】である主は私を助けてくださる。それゆえ、私は侮辱されることがない。それゆえ、私は顔を火打石のようにして自分が恥を見ないことを知っている。

エレミヤ

20:7 「【主】よ。あなたが私を惑わしたので、私はあなたに惑わされました。あなたは私をつかみ、思いのままにされました。私は一日中笑いものとなり、皆が私を嘲ります。

20:8 私は、語るたびに大声を出して『暴虐だ。暴行だ』と叫ばなければなりません。【主】のことばが、一日中、私への嘲りのもととなり、笑いぐさとなるのです。

50:8 私を義とする方が近くにいる。だれが私と争うのか。さあ、ともに立とう。だれが私をさばく者となるのか。私のところに出て来るがよい。

50:9 見よ。【神】である主が私を助けてくださる。だれが私を不義に定めるのか。見よ。彼らはみな衣のように古び、シミが彼らを食い尽くす。

50:7～9

50:10 あなたがたのうちで【主】を恐れ、主のしもべの声に聞き従うのはだれか。闇の中を歩くのに光を持たない人は、【主】の御名に信頼し、自分の神に抛り頼め。

@マリアは御使いの言葉が、たとえ信じられなくても毎日おなかが大きくなるのだから、信仰は日々強まっていった。しかし、シメオンやマリアはただ信じるのみだった

50:11 見よ。あなたがたはみな、火をともし、燃えさしを身に帯びている。あなたがたは自分たちの火の明かりを持ち、火をつけた燃えさしを持って歩くがよい。このことは、わたしの手によってあなたがたに起こり、あなたがたは苦悶の場所で伏し倒れる。

@自分たちの火＝自己義（の者は）苦しみのうちに伏し倒れる。（この解釈は正しいか？）

@とりなし手

51:2 あなたがたの父アブラハムと、あなたがたを産んだサラのことを考えてみよ。わたしが彼一人を呼び出し、彼を**祝福し**、彼を増やしたのだ。

祝福する=バラク◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)

イザ 51:3 まことに、【主】はシオンを慰め、そのすべての廃墟を慰めて、その荒野をエデンのようにし、その砂漠を【主】の園のようにする。そこには楽しみと喜びがあり、**感謝**と歌声がある。

感謝=トダ◀ 8426. Todah (תודה) 32 回 ▶ 意味は「感謝する(18回)」告白する(2回)(新改訳)者

51:11 【主】に贖われた者たちは帰って来る。彼らは喜び歌いながらシオンに入り、その頭には、とこしえの喜びを戴く。楽しみと喜びがついて来て、悲しみと嘆きは逃げ去る。

51:23 わたしはこれを、あなたを悩ます者たちの手に渡す。彼らは、かつてあなたに『**ひれ伏せ**。われわれは乗り越えて行こう』と言った。それで、あなたは背中を地面のように、また歩道のようにして、彼らが乗り越えて行くのに任せた。」

ひれ伏せ=シャハー◀ 7812. shachah (שָׁחָה) (172 回) ▶ ひざまづく、礼拝する、礼をする

(NAS) 'Lie down (KJV) Bow down (INT) Lie (改 4)ひれ伏せ

52:7 良い知らせを伝える人の足は、山々の上にあつて、なんと美しいことか。平和を告げ知らせ、幸いな良い知らせを伝え、救いを告げ知らせ、「あなたの神は王であられる」とシオンに言う人の足は。

52:8 あなたの見張りの声とする。彼らは声を張り上げ、ともに喜び歌っている。彼らは、【主】がシオンに戻られるのを目の当たりにするからだ。

52:12 あなたがたは慌てて出なくてもよい。逃げるように去らなくてもよい。【主】があなたがたの前を進み、イスラエルの神がしんがりとなられるからだ。

52:13 「見よ、わたしのしもべは榮える。彼は高められて上げられ、きわめて高くなる。

52:14 多くの者があなたを見て驚き恐れたように、その顔だちは損なわれて人のようではなく、その姿も人の子らとは違っていた。

①鞭打ちと十字架の過酷さのゆえに形が損なわれてしまった。

53 章＝メシア預言

53:1 私たちが聞いたことを、だれが信じたか。【主】の御腕はだれに現れたか。

53:2 彼は主の前に、ひこばえのように生え出た。砂漠の地から出た根のように。彼には見るべき姿も輝きもなく、私たちが慕うような見栄えもない。

53:3 彼は蔑まれ、人々からのけ者にされ、悲しみの人で、**病**を知っていた。人が顔を背けるほど蔑まれ、私たちも彼を尊ばなかった。

悲しみ＝◀ 4341. makob 16 回▶痛み、

(改4)で「悲しみ」はここだけ。悩み(1回) 伝道者 1:18)、悲痛(1回) 伝道 2:23)、苦痛(2回)(哀歌 1:12、1:18)

病＝◀ 2483.(חלי) choli 24 回▶病気

(google) 現代語で(חלי) choli は病気にあるという動詞

① この教えは間違い① 病＝(原語) צָרַעַת ツアラート＝らい病

マタ 8:17 これは、預言者イザヤを通して語られたことが成就するためであった。「彼は私たちのわずらいを担い、私たちの病を負った。」

53:4 まことに、彼は私たちの病を負い、私たちの痛みを担った。それなのに、私たちは思った。神に罰せられ、打たれ、苦しめられたのだと。

53:5 しかし、彼は私たちの背きのために刺され、私たちの咎のために**砕かれた**のだ。彼への懲らしめが私たちに平安をもたらし、その打ち傷のゆえに、私たちは癒やされた。

@ (1 ペテ 2:24) 、キリストの打ち傷のゆえに、あなたがたは、いやされたのです。

砕かれた=◀ 1792. daka (כָּדַךְ) 18 回▶(V)砕く

53:6 私たちはみな、羊のようにさまよい、それぞれ自分勝手な道に向かって行った。しかし、【主】は私たちすべての者の咎を彼に**負わせた**。

負わせた=◀ 6293.(פָּגַע) paga 46 回▶打つ、攻撃する、達する、交渉する、仕向ける、とりなす (現)ヒット

頼む(Ge23:8)。着く (Ge28:11)。現れる(Ge32:1)。打つ(出 5:3) (1 列 2:34)。会う(出 5:20)(イザヤ 64:5)。(アモス 5:19)。出会う(Ex23:4)。達する(ヨシュア 16:7、17:10、19:11)。

打ちかかる(士師 8:21、15:12)。仕向ける(ルツ 1:16)。いじめる(ルツ 2:22)。

殺す(1 サム 22:17)。打ちかかる(1 サム 22:18) (2 サム 1:15)。討ち取る (1 列 2:25、2:29、2:31、2:46)。

祈り願う(ヨブ 21:15)。撃つ(ヨブ 36:32)。容赦する(イザヤ 47:3)。負

わせる(イザヤ 53:6)。

とりなす(イザヤ 53:12)。(エレミヤ 7:16、15:11、27:18)。懇願する(エレミヤ 36:25)。

@ユダヤ人伝道の鍵句

イザ 53:8 虐げとさばきによって、彼は取り去られた。彼の時代の者で、だれが思ったことか。彼が私の民の背きのゆえに**打たれ**、生ける者の地から絶たれたのだと。

打たれ = ◀ 5061. nega 78 回 ▶ 疫病、打つこと

(創世記 12:27) わざわい (アブラハム故に起きたエジプトのわざわい)

(レビ 13 章～14 章) 患部 (ツァラアトの患部)

(申命記 17:8) 傷害事件

(1 サムエル 7:14) むち (彼(ソロモン)が不義を行った時には・・・人の子のむちをもって彼を懲らしめる)

(イザヤ 53:8) 打たれる (キリストの苦難)

53:9 彼の墓は、悪者どもとともに、富む者とともに、その死の時に設けられた。彼は不法を働かず、その口に欺きはなかったが。

53:10 しかし、彼を砕いて**病を負わせる**ことは【主】のみこころであった。彼が自分のいのちを代償のささげ物とするなら、末長く子孫を見ることができ、【主】のみこころは彼によって成し遂げられる。

病を負わせる = ◀ 1792. daka (כָּדַק) 18 回 ▶ (V) 砕く

「病を負わせる」と訳されたのはこの箇所だけ、イザヤ書 53:5 では普通に「砕かれた」と訳されている

イザヤ 53:5 しかし、彼は私たちの背きのために刺され、私たちの咎のために砕かれたのだ。彼への懲らしめが私たちに平安をもたらし、その打ち傷のゆえに、私たちは癒やされた。

53:12 それゆえ、わたしは多くの人を彼に分け与え、彼は強者たちを戦勝品として分かち取る。彼が自分のいのちを死に明け渡し、背いた者たちとともに数えられたからである。彼は多くの人の罪を負い、背いた者たちのために、**とりなしをする。**」

とりなしをする = ◀ 6293.(פגג) paga 46 回 ▶ 打つ、攻撃する、達する、交渉する、仕向ける、とりなす (現)ヒット

頼む(Ge23:8)。着く (Ge28:11)。現れる(Ge32:1)。打つ(出 5:3) (1 列 2:34)。会う(出 5:20)(イザヤ 64:5)。(アモス 5:19)。出会う(Ex23:4)。達する(ヨシュア 16:7、17:10、19:11)。

打ちかかる(士師 8:21、15:12)。仕向ける(ルツ 1:16)。いじめる(ルツ 2:22)。

殺す(1 サム 22:17)。打ちかかる(1 サム 22:18)(2 サム 1:15)。討ち取る(1 列 2:25、2:29、2:31、2:46)。

祈り願う(ヨブ 21:15)。撃つ(ヨブ 36:32)。容赦する(イザヤ 47:3)。負わせる(イザヤ 53:6)。(イザヤ 47:3)。

とりなす(イザヤ 53:12)。(エレミヤ 7:16、15:11、27:18)。懇願する(エレミヤ 36:25)。

ルカ 23:34 そのとき、イエスはこう言われた。「父よ、彼らをお赦してください。彼らは、自分が何をしているのかが分かっていないのです。」彼らはイエスの衣を分けるために、くじを引いた。

54:1 「子を産まない不妊の女よ、喜び歌え。産みの苦しみを知らない女よ、喜び叫べ。夫に捨てられた女の子どもは、夫のある女の子どもよりも多いからだ。——【主】は言われる——

喜び歌え = ◀ 7442. ranan 54 回 ▶ 鳴き声を上げる

喜び叫べ = ◀ 7440. Rinnah 33 回 ▶ 叫び、喜びの叫び、喜び

54:2 あなたの天幕の場所を広げ、住まいの幕を惜しみなく張り、綱を長くし、杭を強固にせよ。

54:3 あなたは右と左に増え広がり、あなたの子孫は国々を所有し、荒れ果てた町々を人の住む所とするからだ。

54:4 恐れるな。あなたは恥を見ないから。恥じるな。あなたは辱めを受けないから。まことに、あなたは若いときの恥を忘れ、やもめ時代の屈辱を再び思い出すことはない。

54:5 なぜなら、あなたの夫はあなたを造った者、その名は万軍の【主】。あなたの贖い主はイスラエルの聖なる者、全地の神と呼ばれているからだ。

54:14 あなたは義によって堅く立てられる。虐げから離れていよ。恐れることはない。恐怖から離れていよ。それが近づくことはない。

54:15 見よ。攻め寄せる者があっても、それはわたしから出たのではない。あなたに攻め寄せる者は、あなたの前に倒れる。

54:16 見よ。炭火を吹きおこし武器を作り出す職人を創造したのは、わたしである。それを壊す破壊者を創造したのもわたしである。

54:17 あなたを攻めるために作られる武器は、どれも役に立たなくなる。また、あなたを責め立てるどんな舌も、さばきのときに、あなたがそれを不義に定める。これが、【主】のしもべたちの受け継ぐ分、わたしから受ける彼らの義である。——【主】のことば。」

@ (ローマ 8:31) では、これらのことからどう言えるでしょう。神が私たちの味方であるなら、だれが私たちに敵対できるでしょう。

55:1 「ああ、渴いている者はみな、水を求めて出て来るがよい。金のない者も。さあ、穀物を買って食べよ。さあ、金を払わないで、穀物を買え。代価を払わないで、ぶどう酒と乳を。

55:2 なぜ、あなたがたは、食糧にもならないもののために金を払い、腹を満たさないもののために労するのか。わたしによく聞き従い、良いものを食べよ。そうすれば、あなたがたは脂肪で元気づく。

55:6 【主】を求めよ、お会いできる間に。呼び求めよ、近くにおられるうちに。

55:8 「わたしの思いは、あなたがたの思いと異なり、あなたがたの道は、わたしの道と異なるからだ。——【主】のことば——

@モーセに頭ではなく蛇の尾をつかませた。

55:9 天が地よりも高いように、わたしの道は、あなたがたの道よりも高く、わたしの思いは、あなたがたの思いよりも高い。

55:10 雨や雪は、天から降って、もとに戻らず、地を潤して物を生えさせ、芽を出させて、種蒔く人に種を与え、食べる人にパンを与える。

55:11 そのように、わたしの口から出るわたしのことばも、わたしのところに、空しく帰って来ることはない。それは、わたしが望むことを成し遂げ、わたしが言い送ったことを成功させる。

55:12 まことに、あなたがたは喜びをもって出て行き、平安のうちに導かれて行く。山と丘は、あなたがたの前で喜びの歌声をあげ、野の木々もみな、手を打ち鳴らす。

@印象としての預言

56:3 【主】に連なる異国の民は言うてはならない。「【主】はきっと、私を

その民から切り離される」と。宦官も言ってはならない。「ああ、私は枯れ木だ」と。

異国の民 = ◀ 5236. nekar ▶ (36 回)

創世記 17:12 あなたがたの中の男子はみな、代々にわたり、生まれて八日目に割礼を受けなければならない。家で生まれたしもべも、**異国人**から金で買い取られた、あなたの子孫ではない者もそうである。

創世記 35:2 それで、ヤコブは自分の家族と、自分と一緒にいるすべての者に言った。「あなたがたの中にある**異国の**神々を取り除き、身をきよめ、衣を着替えなさい。

ヨシュア 24:23 「今、あなたがたの中にある**異国の**神々を取り除き、イスラエルの神、【主】に心を傾けなさい。」

。

56:4 なぜなら、【主】がこう言われるからだ。「わたしの安息日を守り、わたしの喜ぶことを選び、わたしの契約を堅く保つ宦官たちには、

56:5 わたしの家、わたしの城壁の中で、息子、娘にもまさる**記念の名**を与え、絶えることのない永遠の名を与える。

記念 = ◀ 3027. yad (7) 1617 回 ▶ 手、分け前、記念碑 (1 サム 15:12)

記念の名 = (יָד) (7) Yad Vashem 「◀ 3027. yad 1617 回 ▶」 & 「◀ 8034. shem 864 回 ▶ 名」 = 手と名前

Yad が手と訳されるのは 1164 回、その他さまざまな意味で訳されている。

(改 2) 分け前と名 = (NKJV では a place and a name と訳されている)

る。

56:7 わたしの聖なる山に来させて、わたしの祈りの家で彼らを楽しませる。彼らの全焼のささげ物やいけにえは、わたしの祭壇の上で受け入れられる。なぜならわたしの家は、あらゆる民の祈りの家と呼ばれるからだ。

あらゆる民の= ◀ 3605. kol 5418 回 ▶ 全て、全体+ ◀ 5971. am 1868 回 ▶ 民
Lekal ha.am.mim (העמים) (לכל)

祈りの家= bet tepillah (תפילה) (בית)

25:6 万軍の【主】は、この山の上で万民のために、脂の多い肉の宴会、良いぶどう酒の宴会、髓の多い脂身とよくこされたぶどう酒の宴会を開かれる。

56:12 「やって来い。ぶどう酒を持って来るから、強い酒を浴びるほど飲もう。明日も今日と同じだろう。もっと、すばらしいかもしれない。」

57:1 「義人は滅びるが、心に留める者はいない。誠実な人は取り去られるが、気づく者はいない。義人は、わざわいを前にして取り去られる。

を前にして= から

滅びる= ◀ 6.(אבד) abad 184 回 ▶ 滅びる

仕えるの abad は(עבד)5647 です。

誠実な= ◀ 2617. checed 247 回 ▶ goodness, kindness、恵み、誠意(ge 21:23)

取り去られる= ◀ 622. asaph 202 回 ▶ 集める、取り除く。(死んで民に) 加えられる。

気づく= ◀ 995. bin 169 回 ▶ 見分ける、判断する

前にして= ◀ 6440. panim or paneh 2128 回 ▶ 顔、表面、前

@解説 「義人や誠実な人は災いに会わないように召されることがあるが、それを見分ける人はいない。

57:2 その人は平安に入り、まっすぐに歩む人は、自分の寝床で休むことができる。

57:8 あなたは、扉と柱のうしろに、自分を記念する像を置いた。あなたはわたしを捨てて裸になり、そこに上って自分の寝床を広げ、彼らと契りを結び、彼らの寝床を愛し、彼らの象徴物を見た。

イザ 57:15 いと高くあがめられ、永遠の住まいに住み、その名が聖である方が、こう仰せられる。「わたしは、高く聖なる所に住み、砕かれた人、へりくだった人とともに住む。へりくだった人たちの霊を生かし、砕かれた人たちの心を生かすためである。

砕かれた人 = ◀ 1793. dakka' 3 回 ▶ contrite(罪を深く悔いている、悔恨の情を表した)

へりくだった人 = 低い霊 = 「◀ 8217. shaphal 19 回 ▶ 低い」 「◀ 7307. ruach 377 回 ▶ 霊」

へりくだった人 = 低い霊 = 「◀ 8217. shaphal 19 回 ▶ 低い」 「◀ 7307. ruach 377 回 ▶ 霊」

砕かれた人 = 砕かれた心 = 「◀ 3820. leb 593 回 ▶ 心」 「◀ 1792. daka 18 回 ▶ 砕かれた」

詩篇 51:17 神へのいけにえは砕かれた霊。打たれ砕かれた心。神よあなたはそれを蔑まれません。

58:1 「精一杯大声で叫べ。角笛のように声をあげよ。わたしの民に彼らの背きを、ヤコブの家にその罪を告げよ。

58:3 『なぜあなたは、私たちが断食したのに、ご覧にならず、自らを戒めたのに、認めてくださらないのですか。』見よ。あなたがたは断食の日に自分の好むことをし、あなたがたの労働者をみな、追い立てる。

58:4 見よ。あなたがたが断食をするのは、争いとけんかのためであり、不当に拳で殴るためだ。あなたがたが今のように断食するのでは、いと高き所に、その声は届かない。

58:5 わたしの好む断食、人が自らを戒める日とは、このようなものだろうか。葦のように頭を垂れ、粗布と灰を敷き広げることなのか。これを、あなたがたは断食と呼び、【主】に喜ばれる日と呼ぶのか。

58:6 わたしの好む断食とはこれではないか。悪の束縛を解き、くびきの縄目をほどこき、虐げられた者たちを自由の身とし、すべてのくびきを砕くことではないか。

58:7 飢えた者にあなたのパンを分け与え、家のない貧しい人々を家に入れ、裸の人を見てこれに着せ、あなたの肉親を顧みることではないか。

エレミヤ 5:8 彼らは、肥え太ってさかりのついた馬のように、それぞれ隣の妻を慕っていなく。

@食物を絶つことによって情欲をおさえられる。

58:8 そのとき、あなたの光が暁のように輝き出て、あなたの回復は速やかに起こる。あなたの義はあなたの前を進み、【主】の栄光があなたのしんがりとなる。

58:9 そのとき、あなたが呼ぶと【主】は答え、あなたが叫び求めると、『わたしはここにいる』と主は言う。もし、あなたの間から、くびきを除き去り、虐げの指をさすことや、邪悪なことばを取り去り、

@そのとき = 1～7節の記述をまっとうするなら

58:10 飢えた者に心を配り、苦しむ者の願いを満たすなら、あなたの光は闇の中に輝き上り、あなたの暗闇は真昼のようになる。

58:11 【主】は絶えずあなたを導いて、焼けつく土地でも食欲を満たし、骨を強くする。あなたは、潤された園のように、水の涸れない水源のようになる。

58:12 あなたのうちのある者は、昔の廃墟を建て直し、あなたは代々にわたる礎を築き直し、『破れを繕う者、通りを住めるように回復する者』と呼ばれる。

@回復者、とりなす者

58:13 もし、あなたが安息日に出歩くことをやめ、わたしの聖日に自分の好むことをせず、安息日を『喜びの日』と呼び、【主】の聖日を『栄えある日』と呼び、これを尊んで、自分の道を行かず、自分の好むことを求めず、無駄口を慎むなら、

59:1 見よ。【主】の手が短くて救えないのではない。その耳が遠くて聞こえないのではない。

59:2 むしろ、あなたがたの咎が、あなたがたと、あなたがたの神との仕切りとなり、あなたがたの罪が御顔を隠させ、聞いてくださらないようにしたのだ。

59:16 主は人がいないのを見て、とりなす者がいないことに啞然とされた。それで、ご自分の御腕で救いをもたらし、ご自分の義を支えとされた。

とりなす=◀ 6293.(פגַע) paga 46 回▶ 打つ、攻撃する、達する、交渉する、仕向ける、とりなす (現)ヒット

啞然とされた=◀ 8074. shamem 86 回▶ 荒れさせる、

荒れ果てさせると啞然とするが同じ意味であることの良い例の御言葉

レビ 26:32 わたしはその地を荒れ果てさせ、そこに住むあなたがたの敵はそれを見て啞然とする。

(改 4)で「驚く」と訳される単語はほかにもある

新改訳 4 で「啞然とされた」とあえて訳したのは、その他との違いを強調する為か？

◀ 8539. tamah 9 回 ▶ 驚く

創 43:33 彼らはヨセフの前で、年長者は年長の席に、年下の者は年下の席に座らされたので、一同は互いに驚き合った。

◀ 926. bahal 37 回 ▶ 恐れる、煩わせる

創 45:3 ヨセフは兄弟たちに言った。「私はヨセフです。父上はお元気ですか。」兄弟たちはヨセフを前にして、驚きのあまり、答えることができなかった。

◀ 6381. pala 71 回 ▶ Definition: to be surpassing or extraordinary

申 28:59 【主】はあなたへの災害、あなたの子孫への災害を驚くべき仕方で下される。大きな長く続く災害、長く続く悪性の病気である。

◀ 2729. charad 39 回 ▶ Definition: to tremble, be terrified

ルツ 3:8 夜中になって、その人は驚いて起き直った。見ると、一人の女の人が自分の足もとに寝ていた。

(改 4)啞然とされた=(改 2) 驚かれた

@旧約で唯一主が驚かれたと記述されている。

エゼキエル 22:30 この地を滅ぼすことがないように、わたしは、この地のために、わたしの前で石垣を築き、破れ口に立つ者を彼らの間に探し求めたが、見つからなかった。

エゼキエル 9:4 【主】は彼にこう言われた。「都の中、エルサレムの中を行き巡り、ここで行われているすべての忌み嫌うべきことを嘆き悲しんでいる人々の額に、しるしをつけよ。」

59:19 そうして、西の方では【主】の御名が、日の昇る方では主の栄光が恐れられる。それは、主が激しい流れのように来られ、その中で【主】の息が吹きまくっているからだ。

主が = ◀(A) 6862. tsar 111 回▶狭い、きつい、反対者、敵、(多くの場合は敵と訳されている)

吹きまくっている = ◀ 5127. nus 159 回▶Definition: to flee, escape
逃げる(Ge14:10, 19:20 Ex4:3, 14:25)

息 = ◀ 7307. ruach 377 回▶霊

素直に訳すと

敵対者は川のように来る。主の霊は逃げる

(RV)(KJV)が「旗を立てる」と訳しているのはおそらく「nosasah(נססח) ◀ 5127. nus 159 回▶逃げる」を「nissi(ניס)◀ 5251. nes 21 回▶旗」と理解したことによるのでしょう。

@ (共) 59:19 西では主の御名を畏れ／東では主の栄光を畏れる。
主は激しい流れのように臨み／主の霊がその上を吹く。

@ (口) 59:19 こうして、人々は西の方から主の名を恐れ、日の出る方からその栄光を恐れる。主は、せき止めた川を、そのいぶきで押し流すように、こられるからである。

@ (NKJV) 59:19 So shall they fear The name of the Lord from the west, And His glory from the rising of the sun; When the enemy comes in like a flood, The Spirit of the Lord will lift up a standard

against him.

@ (RV) 英語と同じような訳：敵は川の流れるようにやってくる主の霊はそれに対して旗を立てる

59:20 「しかし、シオンには贖い主として来る。ヤコブの中の、背きから立ち返る者のところに。——【主】のことば。」

60:1 「起きよ。輝け。まことに、あなたの光が来る。【主】の栄光があなたの上に輝く。

60:2 見よ、闇が地をおおっている。暗黒が諸国の民を。しかし、あなたの上には【主】が輝き、主の栄光があなたの上に現れる。

60:3 国々はあなたの光のうちを歩み、王たちはあなたの輝きに照らされて歩む。

60:4 目を上げて、あたりを見渡せ。彼らはみな集まって、あなたのもとに来る。あなたの息子たちは遠くから来る。娘たちは脇に抱かれながら。

脇に抱かれながら=◀ 539. aman 108 回▶信じる、確かにする、(ヘブライ語で信じるを意味する一般的な言葉)

確かな(1サム 2:35)(詩 89:28)、堅く建てる(1サム 3:20)(2サム 7:16)(1王 8:26)

ほんとうだということがわかる(Ge42:20)

忠実な(民 12:7)、長く続く(申 28:59)、

養い育てる(ルツ 4:16)、養育する(エステル 2:7)

乳母(nurse)の語源(2サム 4:4)、わきに抱かれて(イザヤ 60:4)

おぼつく(申 28:66)、当てにする(エレ 15:18)

60:5 そのとき、あなたはこれを見て晴れやかになり、心は震えて、喜ぶ。それは、海の富があなたのところに移され、国々の財宝もあなたのもとに来るか

らだ。

60:6 らくだの大群が、ミディアンとエファアの若いらくだが、あなたのところをおおい尽くす。これらシェバから来るものはみな、金と乳香を携えて、【主】の誉れを宣べ伝える。

栄誉 (N) = ◀ 8416. tehillah (תהלה)57回 ▶ 賛美、賛美の歌
(NAS)(KJV)(INT) praise ★

60:8 雨雲のように飛ぶ者、鳩のように巢に帰る者はだれか。

60:9 まことに、島々はわたしを待ち望み、タルシシュの船は真つ先に、あなたの子らを遠くから運んで来る。彼らの銀と金とともに。それは、あなたの神、【主】の名のため、イスラエルの聖なる者のためであり、主があなたを輝かせたからである。

60:10 異国の民もあなたの城壁を築き直し、その王たちもあなたに仕える。わたしは激しく怒って、あなたを打ったが、恵みをもって、あなたをあわれむからだ。

@未信者がクリスチャンの祝福として用いられる

60:11 あなたの門はいつも開かれ、昼も夜も閉じられない。国々の財宝があなたのところに運ばれ、その王たちが導かれて来るためである。

@閉じられない=リバイバル

60:14 あなたを苦しめた者たちの子らは、身をかがめてあなたのところに来る。あなたを侮った者どもはみな、あなたの足もとにひれ伏して、あなたを『【主】の都、イスラエルの聖なる方のシオン』と呼ぶ。

@かつての反抗者がへりくだってやってくる

ひれ伏し=シャハー◀ 7812. shachah (שָׁחָה) (172回) ▶ ひざまづく、礼拝す

る、礼をする

(NAS) (KJV) (INT) *bow (改 4)ひれ伏し

60:18 あなたの国には暴虐はもう聞かれず、あなたの領土には暴行と破滅は聞かれぬ。あなたは、あなたの城壁を救いと呼び、あなたの門を賛美と呼ぶ。

@賛美は主の臨在に入る為の門である。

詩篇 100:4 (改 4) 感謝しつつ 主の門に賛美しつつ その大庭に入
れ。主に感謝し御名をほめたたえよ。

賛美=◀ 8416. tehillah (תְּהִלָּה)57回▶ 賛美、賛美の歌

60:19 太陽はもはや、あなたの昼の光とはならず、月の明かりもあなたを照らさない。【主】があなたの永遠の光となり、あなたの神があなたの輝きとなる。
イザ 60:20 あなたの太陽はもう沈むことがなく、あなたの月は陰ることがない。【主】があなたの永遠の光となり、あなたの嘆き悲しむ日が終わるからである。

@これは永遠の契約を意味する。

@しかし敵はそれを否定する。

詩編 83:4 彼らは言っています。「さあ彼らの国を消し去ってイスラエルの名がもはや覚えられないようにしよう。」

60:21 あなたの民はみな正しい者となり、永遠にその地を所有する。彼らは栄光を現す、わたしが植えた枝。わたしの手で造ったもの。

60:22 最も小さい者も軍団となり、最も弱い者も強国となる。わたしは【主】。時が来れば、速やかにそれをする。」

ハバクク 2:3 この幻は、定めの時について証言し、終わりについて
告げ、偽ってはいない。もし遅くなっても、それを待て。必ず来る。
遅れることはない。

61:1 【神】である主の霊がわたしの上にある。貧しい人に良い知らせを伝える
ため、心の傷ついた者を癒やすため、【主】はわたしに油を注ぎ、わたしを
遣わされた。捕らわれ人には解放を、囚人には釈放を告げ、

@わたしの上にある=私に臨んだ

@ (イザヤ 12:6) あなた方の内にある大いなる方

貧しい者=◀ 6035.(אָנָּב) anav 20 回▶ Definition: poor, afflicted, humble,
meek

@ (KLV)では meek (柔和な人) と訳されている。

@ (民 12:3 の) モーセが謙遜(改 2)、柔和(改 4)と訳されるのはこの
言葉

61:2 【主】の恵みの年、われらの神の復讐の日を告げ、すべての嘆き悲しむ
者を慰めるために。

嘆き悲しむ者=◀(A) 57. abel 8 回▶喪に服した

@ルカ 14:18.19 では「、恵の年」で終わっている。ここは初臨のわ
ざについて語っている 初臨においては「復讐」を語っ
ていない。

イエスのミニストリーでだれも死ななかったが (使徒 5 章
でアナニアが死に、

1 3 章で魔術師エルマが盲目になった。

「復讐」以降は再臨に関することでありすでに裁きが始ま

っている。

61:3 シオンの嘆き悲しむ者たちに、灰の代わりに頭の飾りを、嘆きの代わりに喜びの油を、憂いの心の代わりに賛美の外套を着けさせるために。彼らは、義の樅の木、栄光を現す、【主】の植木と呼ばれる。

修正版

悲しむ = ◀(A) 57. abel 8 回▶ 喪に服した

灰 = ◀ 665. epher 22 回▶ 灰、ちり

代わり = ◀ 8478. tachath ▶ 下に(ge 1:7)、代わりに(Ge 4:25)(Ge22:13)

頭の飾り = ◀ 6287. p'er 7 回▶ 被り物、頭の飾り、栄冠(イザ 61:10)、ターバン(エゼキエル 24:17)

嘆き = ◀(N) 60. ebel 24 回▶ 喪

喜び = ◀ 8342. sason 22 回▶ 喜び

憂いの = ◀ 3544. keheh 9 回▶ 衰えた(レビ 13:6)、かすむ(1サム 3:2)、くすぶる(イザ 42:3)」

心 = ◀ 7307. Ruach 377 回▶ 霊

賛美 = ◀ 8416. tehillah 57 回▶ 賛美

外套 = ◀ 4594. maateh 1 回▶ つつむ

タカのバージョン

悲しみ = (へ) カハー (意味) 衰えた、かすかな、薄暗い

灰 = (へ) エイファー (意味) 無価値の意味

代わり = (正しい訳) それに対して与える

頭の飾り (かぶりもの) = (へ原形) パエール (意味) 輝かせる、美しくする、

喜び = (へ) サッソン (原語) スース シュシャンと同じ言葉

憂い = (へ) エイベル (意味) 喪

心 = (へ) ルアー (正しい訳) 霊

賛美=◀ 8416. tehillah (תְּהִלָּה)57回▶ 賛美、賛美の歌

外套= (意味) 包む、覆う

61:6 しかし、あなたがたは【主】の祭司と呼ばれ、われわれの神に仕える者と言われる。あなたがたは国々の財宝を味わい、彼らの富を誇る。

@主の祭司=とりなし手

61:7 あなたがたは恥に代えて、二倍のものを受け、人々は侮辱に代えて、その分け前に喜び歌う。それゆえ、人々は自分の地で二倍のものを所有し、としへの喜びが自分のものとなる。

@ 2倍のもの=長氏の特権 (申命記 21:17)

(共) 61:7 あなたたちは二倍の恥を受け／嘲りが彼らの分だと言われたから／その地で二倍のものを継ぎ／永遠の喜びを受ける。

(KJV)は新共同訳に近い。ただし(NKJ)は新改訳に近い

New King James Version

Instead of your shame you shall have double honor, And instead of confusion they shall rejoice in their portion. Therefore in their land they shall possess double; Everlasting joy shall be theirs.

King James Bible

For your shame ye shall have double; and for confusion they shall rejoice in their portion: therefore in their land they shall possess the double: everlasting joy shall be unto them.

61:9 彼らの子孫は国々のうちで、末裔は諸国の民のうちで知れ渡る。彼らを

見る者はみな、彼らが【主】に祝福された子孫であることを認める。」

祝福する＝バラク・ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。

61:11 地が芽を出し、園が蒔かれた種を芽生えさせるように、【神】である主が、正義と賛美をすべての国々の前に芽生えさせるからだ。

賛美＝◀ 8416. tehillah (הלהלה)57 回▶ 賛美、賛美の歌

62:1 シオンのために、わたしは黙っていない。エルサレムのために沈黙はしない。その義が明るく光を放ち、その救いが、たいまつのように燃えるまでは。

黙って＝◀ 2814. chashah 15 回▶ 静かにする

沈黙する＝◀(V) 8252. shaqat 41 回▶ 静かにする、邪魔されない。(改 2)落ち着いて

やむ(ヨシュア 14:15)、落ち着く(ルツ 3:18)、安らかにする(ヨブ 3:13)、沈黙する(イザヤ 62:1)

62:4 あなたはもう、「見捨てられた」と言われず、あなたの土地は「荒れ果ている」とは言われない。かえって、あなたは「わたしの喜びは彼女にある」と呼ばれ、あなたの国は「夫のある国」と呼ばれる。それは、【主】の喜びがあなたにあり、あなたの国が夫を得るからである。

わたしの喜びは彼女にある＝◀ 2657. (בה) (הפצי) Chephtsi-bah 2 回▶ (google) 私の持ち物

第 2 列王 21:1 マナセは十二歳で王となり、エルサレムで五十五年間、王であった。彼の母の名はヘフツィ・バハといった。

あなたの国が夫を得る

国＝◀ 776. erets 2503 回▶ 土地

夫を得る = ◀ 1166. baal 15 回 ▶ 結婚する、治める

第二列王記 21:1

マナセは十二歳で王となり、エルサレムで五十五年間、王であった。彼の母の名はヘフツィ・バハ（へ） 2657. Chephtsi-bah）（英語 Hephzibah）といった。

この単語はイザヤ 6 2 : 1 5 と第二列王記 21:1 にだけ登場する。

62:6 「エルサレムよ、わたしはあなたの城壁の上に見張り番を置いた。終日終夜、彼らは、一時も黙ってはいはならない。思い起こしていただこうと【主】に求める者たちよ、休んではならない。

62:6 エルサレムよ。わたしはあなたの城壁の上に見張り人を置いた。昼の間も、夜の間も、彼らは決して黙ってはいはならない。主に覚えられている者たちよ。黙りこんではならない。（間違い）

@見張り人=とりなし手

@城壁の上=天と地との間

@（新共同訳）62:6 エルサレムよ、あなたの城壁の上に／わたしは見張り人を置く。昼も夜も決して黙してはいはならない。主に思い起こしていただく役目の者よ／決して沈黙してはいはならない。

@（口語訳）62:6 エルサレムよ、わたしはあなたの城壁の上に見張り人をおいて、昼も夜もたえず、もだすことのないようにしよう。主に思い出されることを求める者よ、みずから休んではならない。

62:7 主を休ませてはいはならない。主がエルサレムを堅く立て、この地の誉れとするまで。」

62:7 主がエルサレムを堅く立て、この地でエルサレムを栄誉とされるまで、黙ってはいはならない。（間違い）

@ (共) 62:7 また、主の沈黙を招いてはならない。主が再建に取り
かかり／エルサレムを全地の榮譽としてくださるまでは。

@ (口) 62:7 主がエルサレムを堅く立てて、全地に譽を得させられ
るまで、お休みにならぬようにせよ。

榮譽 (N) = ◀ 8416. tehillah (הלהל)57回▶ 賛美、賛美の歌
(NAS)(KJV)(INT) praise ★

イザ 62:9 取り入れをした者が、それを食べて【主】をほめたたえ、ぶどう
を取り集めた者が、わたしの聖所の庭でそれを飲む。」

ほめたたえ=ハラル◀ 1984. halal (להל)165回▶(源)輝く (訳出では「賛美、
誇る、気が狂う」)

(NAS)(KJV)praise

62:10 通れ、通れ、城門を。この民の道を整えよ。盛り上げ、土を盛り上げて、
大路を造れ。石を除いて、もろもろの民の上に旗を揚げよ。

62:11 見よ、【主】は地の果てに聞かせられた。「娘シオンに言え。『見よ、あ
なたの救いが来る。見よ、その報いは主とともにあり、その報酬は主の前にあ
る』と。」

62:12 彼らは、聖なる民、【主】に贖われた者と呼ばれ、あなたは、追い求め
られる者、見捨てられることのない都と呼ばれる。

63:7 私は【主】の恵みを語り告げる。【主】の奇しいみわざの数々を。【主】
が与えてくださったすべてのことを。そのあわれみと豊かな恵みにしたがって
与えてくださった、イスラエルの家への豊かな恵みを。

この詩は原語とは微妙に異なり、テヒラ (賛美、榮譽) ということばが訳出さ
れていない。

あえて言えば「語り告げる」の中に「賛美する」てきなニュアンスがある

賛美=◀ 8416. tehillah (תהלה)57回▶ 賛美、賛美の歌

63:9 彼らが苦しむときには、いつも主も苦しみ、主の臨在の御使いが彼らを救った。その愛とあわれみによって、主は彼らを贖い、昔からずっと彼らを背負い、担ってくださった。

背負い=◀ 5190. natal 4回▶ 負わせる、与える、(NAS)(INT)持ち上げる (lifted)

とりあげる (イザヤ 40:15)

イザヤ 40:15 見よ。国々は手桶の一しずく、秤の上のごみのように見なされる。見よ。主は島々をちりのように取り上げる。

担って=◀ 5375. nasa or nasah 653回▶

負う(創 4:13)カインの罪、押し上げる

(創 7:17) 箱舟が浮かぶ、

(創 13:6) 支える (日本語に訳出されていない)

(創 13:10) 上げる、ロトが目上げて低地を見る

(創 18:24) 赦す、アブラハムのとりなし

(創 19:21) 滅ぼす、

(創 29:1) 続けて行く (ヤコブの旅)

詩 91:12 彼らはその両手にあなたをのせあなたの足が石に打ち当たらないようにする。

イザヤ 46:4 あなたがたが年をとっても、わたしは同じようにする。あなたがたが白髪になっても、わたしは背負う。わたしはそうしてきたのだ。わたしは運ぶ。背負って救い出す。

運ぶ=◀ 5375. nasa or nasah 653回▶。「背負って」は別の単語、
◀ 5445. sabal 9回▶。

63:10 しかし彼らは逆らって、主の聖なる御霊を悲しませたので、主は彼らの敵となり、自ら彼らと戦われた。

@逆らい、痛ませた

63:14 谷に下る家畜のように、【主】の御霊が彼らを憩わせた。このようにして、あなたはご自分の民を導き、ご自分のために輝かしい名を成されました。

エゼキエル 34:14 わたしは良い牧草地で彼らを養い、イスラエルの高い山々が彼らの牧場となる。彼らはその良い牧場に伏し、イスラエルの山々の肥えた牧草地で養われる。

@(改2) (エゼキ 34:14) 34:14 わたしは良い牧場で彼らを養い、イスラエルの高い山々が彼らのおりとなる。彼らはその良いおりに伏し、イスラエルの山々の肥えた牧場で草をはむ。

@牧場 = (RV)家畜の囲い場

64:5 あなたは会ってくださいます。喜び、正義を行う者たちに。彼らは、あなたの道であなたを心に留めます。実にあなたは、激しく怒られました。私たちはその道で久しく罪の中にいたのです。私たちは救われるのでしょうか。

(改 4) その道で久しく罪の中にいたのです = (改 2) 昔から罪を犯し続けています。

会って = ◀ 6293.(פגַע) paga 46 回 ▶ 打つ、攻撃する、達する、交渉する、仕向ける、とりなす (現)ヒット

頼む(Ge23:8)。着く (Ge28:11)。現れる(Ge32:1)。打つ(出 5:3) (1列 2:34)。会う(出 5:20)(イザヤ 64:5)。(アモス 5:19)。出会う(Ex23:4)。達する(ヨシュア 16:7、17:10、19:11)。

打ちかかる(士師 8:21、15:12)。仕向ける(ルツ 1:16)。いじめる(ルツ 2:22)。

殺す(1サム 22:17)。打ちかかる(1サム 22:18)(2サム 1:15)。討ち取る(1列 2:25、2:29、2:31、2:46)。

祈り願う(ヨブ 21:15)。撃つ(ヨブ 36:32)。容赦する(イザヤ 47:3)。負わせる(イザヤ 53:6)。

とりなす(イザヤ 53:12)。(エレミヤ 7:16、15:11、27:18)。懇願する(エレミヤ 36:25)。

64:6 私たちはみな、汚れた者のようになり、その義はみな、不潔な衣のようです。私たちはみな、木の葉のように枯れ、その咎は風のように私たちを吹き上げます。

イザ 64:11 私たちの聖なる美しい宮、私たちの先祖があなたをほめたたえたその場所は火で焼かれ、私たちが宝とした所は、すべて廃墟となりました。ほめたたえ=ハラル◀ 1984. halal (لال)165回▶(源)輝く (訳出では「賛美、誇る、気が狂う」)

(NAS)(KJV)praise

65:8 【主】はこう言われる。「ぶどうの房の中に甘い汁があるのを見れば、『それを損なうな。その中に祝福があるから』と言うように、わたしも、わたしのしもべたちのために、そのすべては滅ぼさない。

祝福 (名詞) =バラカ(名詞) ◀ 1293.(ברכה) berakah 69回▶ 祝福。(google)では「あいさつ

65:12 わたしはおまえたちを剣に渡す。それで、おまえたちはみな、虐殺されて倒れる。わたしが呼んでも答えず、わたしが語りかけても聞かず、わたしの目に悪であることを行い、わたしが喜ばないことを選んだからだ。」

倒れる＝カラ◀ 3766.(ַ ַ ַ) kara 36 回▶ ひざまづく (現へ) ひざまづく
(NAS)(KJV)(INT)* bow down (改 4)倒れる

65:16 この地で祝福される者はまことの神によって祝福され、この地で誓う者はまことの神によって誓う。かつての苦難は忘れられ、わたしの目から隠されるからだ。

イザ 65:16 この地で祝福される者はまことの神によって祝福され、この地で誓う者はまことの神によって誓う。かつての苦難は忘れられ、わたしの目から隠されるからだ。

祝福する＝バラク◀ 1288. (ַ ַ ַ) barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。

65:17 見よ、わたしは新しい天と新しい地を創造する。先のことは思い出されず、心に上ることもない。

@ (イザ 43:19 見よ、わたしは新しいことを行う。今、それが芽生えている。あなたがたは、それを知らないのか。必ず、わたしは荒野に道を、荒れ地に川を設ける。

65:23 彼らは無駄に労することもなく、子を産んで、突然その子が死ぬこともない。彼らは【主】に祝福された者の末裔であり、その子孫たちは彼らともにいるからだ。

祝福する＝バラク◀ 1288. (ַ ַ ַ) barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74

回ほめる(改 4)。

66:2 これらすべては、わたしの手が造った。それで、これらすべては存在するのだ。——【主】のことば——わたしが目を留める者、それは、貧しい者、霊の砕かれた者、わたしのことばにおののく者だ。

、貧しい者、霊の砕かれた者○ =(改 2) へりくだって心砕かれ×

貧しい者 =(A)◀ 6041. ani 77 回▶ 貧しい

霊の砕かれた者 =(A)「◀ 5223. naked ▶悔いた、足なえの「なえ」 霊
◀ 7307. ruach ▶

詩 51:17 神へのいけにえは砕かれた霊。打たれ砕かれた心。神よあなたはそれを蔑まれません。

詩編 51 章 17 節の砕かれた「砕かれた◀ 7665. shabar 148 回▶」は動詞が異なる。

66:3 牛を屠る者が、人を打ち殺す者。羊をいけにえにする者が、犬の首を折る者。穀物のささげ物を献げる者が、豚の血を献げる者。乳香を記念として献げる者が、偶像をたたえる者。実に彼らは自分の道を選び、そのたましいは忌まわしいものを喜ぶ。

たたえる=バラク◀ 1288. (ברך)barak 330 回▶ 祝福する 316 回(英)の内 74 回ほめる(改 4)。

(KJV)blesses

66:7 「彼女は産みの苦しみが来る前に産み、陣痛が来る前に男の子を産み落とす。

66:8 だれが、このようなことを聞き、だれが、これらのことを見たか。地は一日の苦しみで産み出されるだろうか。国は一瞬にして生まれるだろうか。と

ころがシオンは、産みの苦しみと同時に子たちを産む。

66:9 わたしが胎を開きながら、産ませないだろうか。——【主】は言われる——わたしは産ませる者なのに、胎を閉ざすだろうか。——あなたの神は仰せられる。」

66:13 母に慰められる者のように、わたしはあなたがたを慰める。エルサレムでああなたがたは慰められる。

66:19 わたしは彼らの中にしるしを置き、彼らのうちの逃れた者たちを諸国に遣わす。すなわち、タルシシュ、プル、弓を引く者ルデ、トバル、ヤワン、そして、わたしのうわさを聞いたことも、わたしの栄光を見たこともない遠い島々に。彼らはわたしの栄光を諸国の民に告げ知らせる。

@異邦人についての預言、主を知らなかった民が主を知り、国々に主の栄光を伝える。

66:20 彼らはすべての国々から、あなたがたの同胞をみな【主】への贈り物として、馬、車、輿、らば、らくだに乗せて、わたしの聖なる山エルサレムに連れて来る——【主】は言われる——。それはちょうど、イスラエルの子らが穀物のささげ物をきよい器に入れて、【主】の宮に携えて来るのと同じである。

66:21 わたしは彼らの中からも、ある者を選んで祭司とし、レビ人とする——【主】は言われる。

@彼ら＝異邦人 あなたがたの同胞＝ユダヤ人（この解釈は正しいか？）

66:23 新月の祭りごとに、安息日ごとに、すべての肉なる者がわたしの前に来て礼拝する。——【主】は言われる——

礼拝する＝シャハー◀ 7812. shachah (חנח) (172回) ▶ ひざまづく、礼拝す

る、礼をする

(NAS) bow down (KJV) worship (INT)bow (改 4)礼拝する